機械設備工事特記仕様書

工事概要

工事名称	滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事
工事場所	滋賀県彦根市八坂町２５００
工事期間・限	日間　・　令和　　年　　月　　日
工事概要説明	本工事は、滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事に伴う機械設備工事の一切を行う。

※該当工事には適用欄に○印を附す。

適用	No	工事種目	工種 新設	工種 改修	備考
	1	受水設備			
○	2	給水設備		○	
○	3	排水通気設備		○	
○	4	衛生器具設備		○	
	5	ガス設備			
	6	消火設備			
○	7	給湯設備		○	
	8	し尿浄化槽設備			
○	9	換気設備		○	
	10	排煙設備			
	11	暖房設備			
	12	冷房設備			
	13	空気調和設備			
	別途工事				

機械設備工事仕様書

1．図面及び仕様書に記載されていない事項は、すべて、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書、同改修工事標準仕様書および同設備工事標準図の平成３１年度版機械設備工事編（以下、「標仕」という）による。

2．項目は、○印の付いたものを適用する。

建物概要

No	名称	構造	階数	延面積（㎡）	棟数	備考
	計					

一般共通事項

項目	特記事項
適用項目	一般共通事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は、※印を付したものを適用する。
※ 1 施工基準	イ 本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書、図面　　業及び標準仕様書により完全に施工する。なお上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。 ロ 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て受注者の負担とする。 ハ 本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。 ニ その他関係諸法規に基づき完全に施工する。
※ 2 監理指針	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修機械設備工事監理指針（令和元年版）に準ずる
※ 3 施工監理ﾁｪｯｸﾘｽﾄ	施工に際し、施工手引き書である機械設備工事施工監理チェックリスト（滋賀県土木交通部建築課　２０１９年度版）に従う。
※ 4 完成図	完成図の種類、記入内容および様式は標仕により作成し、原図、ＣＡＤデータおよび焼付製本（縮小版A4サイズ）　３　部を提出するものとする。 なお、標仕1.7.2(1)図面の種類に本特記仕様書を加えたものとする。
5 保全に関する資料	保全に関する資料は標仕により作成し、監督員に指示された必要部数の原本、複写図および電子データを提出するものとする。なお、作成に際しては、国土交通省作成の「建築物等の利用に関する説明書作成の手引き」を参考とし、詳細については監督員の指示による。

※ 6 工事写真

区分	分類・規格	撮影枚数	部数(ネガ1枚に付)	備考
着工前	ｶﾗｰ･ｻｰﾋﾞｽ	3･⑤･7	1	状況によりつなぎ写真
工事中	ｶﾗｰ･ｻｰﾋﾞｽ		1	必要に応じ
完成時	ｶﾗｰ･ｻｰﾋﾞｽ	6・⑩・20	2	
定期提出	ｶﾗｰ･ｻｰﾋﾞｽ	3･⑤･7	2	月末報告用

完成写真の撮影場所は監督職員の指示による。工事写真は全て工事写真帳に貼り付け提出する。写真撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック」に準ずる。

7 現場代理人	原則として、現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。 契約約款第10条第3項の規定に基づく現場代理人の常駐義務を緩和する期間および本工事における現場代理人が他の工事の現場代理人を兼務できる条件は、別に定める「現場代理人の常駐に関する運用基準（滋賀県土木交通部）」による。 ①現場代理人の常駐を要しない期間 ・請負契約の締結の日の翌日から令和　　年　　月　　日までの期間については、現場代理人の工事現場への常駐は要しない。 ○請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 ②工事が完成し、事務手続き、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。 現場代理人は、受注者との直接的な雇用関係が確認できる資料を監督職員に提出すること。
8 技術管理	受注者は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理にあたらせること。 ①　技術者の専任を要しない期間 ・請負契約の締結翌日から令和　年　月　日までの期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任は要しない。 ・　請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 ②　滋賀県建設工事請負契約約款(以下「契約約款」という）第31条第2項の規定に基づく検査を完了した日から契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査を完了した日とは、発注者が契約約款第31条第2項に基づく当該検査の結果を通知した日(契約約款第31条第6項に該当するものを含む）とする。 なお、日程上の都合上、契約工期満了後に検査が行われる場合は、契約工期完了後の監理技術者等の工事現場への専任を要しない。
9 技能士	適用工事種別　・配管施工：１級　・熱絶縁施工：１級 ・冷凍・空気調和機施工：１級　・建築板金施工
※ 10 下請業者機材等の選定	各種下請業者、機器材料等県内で供給できるものについては、極力県内業者、県産品を選定することとし、製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。

共通事項

項目	特記事項
※ 11 検査合格書等	各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書及びその写し各一部を提出すること。なお、責任施工のものは、請負契約者、施工下請業者、材料製造所連名書とする。
12 建築工事との取合い	コンクリート部分の梁・壁・床の貫通部補強及び仕上部分の軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とするも、事前に施工図を作成し、監督職員、建築工事業者承認の上とする。
※ 13 既存設備関係	施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既存施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。
※ 14 公害対策	工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。
※ 15 産業廃棄物の処理	受注者は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承諾を受けること。 ①本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（建設リサイクル法）を遵守し、分別解体及び再資源化等を実施すること。また、着工前の同法第１１条の「通知」は受注者が提出のこと。 ②「資源の有効な利用の促進に関する法律」（リサイクル法）及び建設副産物適正処理推進要綱を遵守し、一定規模以上の工事においては、再生資源利用「促進」計画書及び同実施書を作成し速やかに報告のこと。 ③受注者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し、同法１２条の３によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。
16 発生材の処理	引渡を要するもの：
※ 17 保険等	受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。
18 監督職員事務所	規模　・１号　・２号　・３号　・４号　・５号　・設けない 備品　机、いす、書棚、黒板、製図板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、受注者加入電話の子機、衣類ロッカー、冷暖房機器、消火器等監督職員の指示による。
※ 19 安全対策	工事車輌の出入りについては、危険防止に努めること。又、必要に応じて交通整理員を配置すると共に、近隣家屋に騒音、振動等公害発生のなき様留意し、全般に支障なき様万全の策を講ずること。また、施設運営についても、担当者と協議を行い支障なき様に努めること。
20 統括安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第３０条第２項の統括安全衛生管理義務者には、（　建築工事　電気設備工事　機械設備工事　）の受注者を指名する。
21 創意工夫等実施状況	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに提出することができる。 ただし、工事成績評定においての高度技術、創意工夫または地域社会への貢献(以下「創意工夫等」という）に対する評価は、施工計画書にそのことが記載され、または事前に受注者から自主的に創意工夫等にかかる資料が監督員職員あて提出され、それらの項目が創意工夫等に該当すると判断し、施工等に反映されていた場合に評価するものとし、実施前に施工計画書に記載または資料等の提出がなされていない場合は評価しないものとする。
22 別途工事との連絡協議	受注者は、工事別の業者間で互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取合について図示あるも、施工時に必要に応じ協議を行い連絡を密にすること。
※ 23 シンナー等の保管管理	シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。
※ 24 フロンの回収等	冷媒にフロンを使用している機器の撤去においては、フロン排出抑制法に基づきフロンガスを全量回収し、大気放出をしない処理を行うこと。また、施工に当たっては特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと。
25 工事カルテの作成・登録	受注者は、工事請負代金　500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、「工事カルテ」を作成し監督職員の確認を受けた後、財団法人日本情報総合センター(JACIC)に登録するとともに、センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出しなければならない。提出の期限は、以下のとおりとする。 (1)受注登録の期限は、契約締結後10日以内とする。 (2)竣工登録の期限は、工事完成後10日以内とする。(2,500万円未満は不要) (3)受注登録の内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更登録を行うこと。(2,500万円未満は不要)
※ 26 工事関係車両の電波法遵守	受注者は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとする。また、現場において不法無線局を搭載していると疑わしい車両を確認したときは、速やかに監督職員にその旨報告する。
※ 27 過積載の防止措置	受注者は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を順守する旨を記載した施工計画書を提出し徹底を図ること。
※ 28 技術検査	工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。
※ 29 施工上の留意事項等	イ　液化石油ガス設備工事を施工するものは、特定液化石油ガス設備工事事業者であること。 ロ　液化石油ガス設備工事の作業に従事する者は、液化石油ガス設備士であること。 ハ　液化石油ガスの各種検査は、供給者または保安機関の検査を受け合格すること(記録紙および検査写真を提出すること)。 ニ　給水配管の接合剤は、上水道用の接合剤とする(継手指定品を除く)。 ホ　地中埋設の鋼管類は防食処置を行う。また、コンクリート貫通箇所はプラスチックテープを巻きモルタル埋めする。 ヘ　建物内埋設配管は全てスラブより吊るものとし、その要領は標準仕様書の屋内配管の支持要領に準ずる。 ト　暖房給湯設備における試運転用油量は、オイルストレージタンクの1/3以上とする。 チ　空気調和設備における仕切弁については、100A以上はバタフライ弁(JIS10K)とする。 リ　コンクリート製排水桝、汚水桝、浄化槽と硬質塩化ビニル管の接続部は砂付き加工の工場製品を使用し、漏水防止を図る。 ヌ　機械設備工事内で電気設備を含む場合には、別途電気設備工事に全て準ずる。 ル　機器の据付、配管支持については、『建築設備耐震設計施工指針』を参考とする。 ヲ　風量調整ダンパー、防排煙ダンパー類は、全て工場製作品とし、(財)日本建築センターの防災認定マークを貼付されたものとする。 ワ　配管には空気だまりの無いように施工し、図示以外で施工必要箇所には自動空気抜き弁を取付ける。 カ　保温工事については、極力滋賀県保冷事業協同組合員等県内業者とする。 ヨ　当該工事において、既設配管、既設埋設配管があった場合は監督職員の指示により、迂回等の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。また撤去工事は特に既設配管の行先を確認の上、安全に処理する。 タ　環境配慮の視点から、以下の材料の利用に努めること。 (1)グリーン購入法に基づくエコマーク商品 (2)建設リサイクル法により再資源化されたリサイクル製品、材料 (3)滋賀県リサイクル製品認定制度に基づく滋賀県リサイクル製品 (参考URL http://www.pref.shiga.jp/d/haikibutsu/gomizero/h2112reeflet.pdf)
※ 30 暴力団員等による不当介入の排除	滋賀県の発注する建設工事等における暴力団員等による不当介入の排除について（「不当介入に関する通報制度」の徹底について） 1 受注者は、暴力団員等（暴力団の構成員および暴力団関係者、その他県発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。）による不当介入（不当な要求または業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。 2 受注者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書（別記様式第１号)により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。また、請負者は、以上のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。 3 受注者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかにかなり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
31 環境配慮指針	公共事業に係る環境配慮指針実施要領に基づく、チェックシートを作成し提出すること。
32 週休2日チャレンジ	本工事は、ワーク・ライフ・バランスを促進するため、完全週休2日制を採用する「週休2日チャレンジ型工事」である。完全週休2日実施に関する事項は、別添「週休2日チャレンジ型工事実施要領」に基づき実施すること。 また、工事着手前に、受注者が発注者に対して週休2日に取り組む旨を協議した上で工事を実施する週休2日工事（受注者希望方式）である。費用の計上に当たっては「建築工事等における週休2日の取得に要する費用の計上」試行要領(案)により行う。 なお、標準仕様書1.3.3(1)に記載のとおり、休日に作業する場合には、監督職員の承諾を受ける必要がある。
33 建設工事公衆災害防止対策要綱	建設業法（昭和24年法律第100号）第25条の27第2項の規定に基づき「建設工事公衆災害防止対策要綱（国土交通省告示第496号　令和元年9月2日、以下「新要綱」）」が告示されたため、公共建築工事標準仕様書に位置付けのある「建設工事公衆災害防止対策要綱」は新要綱に読み替える。

工事概要

種目	適用	項目	特記事項
1 受水設備		工事範囲及び説明	
		負担金等	要、不要
		量水器	貸与、本工事
		受水タンク	（　　）製、容量（有効　　）m3、耐震（0.6・1.0・1.5）G
		高置タンク	（　　）製、容量（有効　　）m3、耐震（1.0・1.5・2.0）G
		揚水ポンプ	口径（　　）mmφ×（　　）mＨ×（　　）ｋW
		給水ポンプ	口径（　　）mmφ×（　　）mＨ×（　　）ｋW
		配管材料	屋外配管：硬質塩化ビニル管 HIVP-VP、ビニルライニング鋼管 VD ポリ粉体ライニング鋼管 PD 屋内配管：ビニルライニング鋼管 VA
		保温工事	施工は標準図による。
②給水設備	○	工事範囲及び説明	本工事は、滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事に伴う給水設備改修工事の一切を行う。
	○	給水方式	直圧式、加圧式、重力式
	○	配管材料	屋外配管　：【既設】ポリ粉体ライニング鋼管 PD 【既設】ビニルライニング鋼管 VD　※100A以上 屋内埋設配管：【既設】ポリ粉体ライニング鋼管 PD 【新設】ビニルライニング鋼管 VD 屋内配管　：【既設】ポリ粉体ライニング鋼管 PA 【新設】ビニルライニング鋼管 VA
	○	保温工事	施工は標準図による。
	○	水圧試験	水圧試験を行い漏水のないようにする。
	○	継手、弁等	ライニング鋼管には管端防食継手(埋設部は外面樹脂被覆型)、管端防食型弁、ライニング弁を使用する。
		水質試験	飲適試験（１０項目+残留塩素)を行う(　　箇所)。
③排水通気設備	○	工事範囲及び説明	本工事は、滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事に伴う排水設備改修工事の一切を行う。
	○	排水方式	単独式、合流式、(屋内分流屋外合流式)
	○	配管材料	屋外配管：【既設】卵形管 EGP 屋内配管：【既設・新設】硬質塩化ビニル管 VP　※器具接続部分 【既設・新設】排水用ビニルライニング鋼管 DVLP 通気配管：【既設・新設】配管用炭素鋼鋼管（白）
	○	保温工事	施工は標準図による。
	○	その他	曲がり部はできる限り大曲がりエルボを使用し、排水の流通を良くする。
④衛生器具設備	○	工事範囲及び説明	本工事は、滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事に伴う衛生器具設備改修工事の一切を行う。
	○	衛生器具	器具リストによる。
	○	その他	衛生器具・手すりの取り付けにあたっては、メーカーが指定する補強を行うこと。
5 ガス設備		工事範囲及び説明	
		負担金等	要、不要
		ガス計量器	貸与、本工事
		配管材料	屋外配管　：配管用炭素鋼鋼管（白）(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管（埋設部）、ポリエチレン管（埋設部） 屋内埋設配管：ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管　：配管用炭素鋼鋼管（白）、フレキ管（SUS）
		試験	気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。
		ガスの種別	都市ガス(13A)、プロパンガス
		その他	埋設で合成樹脂被覆鋼管の接続は、合成樹脂被覆メカ継手、サービスコックは合成樹脂被覆ボールバルブとする。
6 消火設備		工事範囲及び説明	
		消火水槽	（　　）製、容量（有効　　）m3、（専用・受水槽兼用）
		消火充水槽	（　　）製、容量（有効　　）m3
		消火ポンプ	口径（　　）mmφ×（　　）mＨ×（　　）ｋW
		消火栓箱	消火栓箱参考図による。
		配管材料	屋外配管　：ビニル被覆鋼管　ＳＧＰ－ＶＳ・配管用炭素鋼鋼管（白） 屋内配管　：配管用炭素鋼鋼管（白）
		保温	屋外露出配管は、保温する。
⑦給湯設備	○	工事範囲及び説明	本工事は、滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事に伴う給湯設備改修工事の一切を行う。
	○	給湯ボイラ	鋳鉄製セクショナルボイラ、鋼製ボイラ、ガス炊きボイラ (電気温水器)、給湯器
	○	熱源	Ａ重油、灯油、ＬＰガス、都市ガス(13A)、(電気)
		配管材料	保温付金属強化ポリエチレン管
		保温工事	施工は標準図による。
8 し尿浄化槽設備		工事範囲及び説明	
		構造	地上式・地下式・半地下式（　　）製
		処理方式	接触曝気式・長時間曝気式・　　式
		容量	ＪＩＳ(　　)人槽、(　　)m3／day
		処理水質	BOD(　ppm)、SS(　ppm)、N(　ppm)、P(　ppm)
		その他	別紙特記仕様書による。
⑨換気設備	○	工事範囲及び説明	本工事は、滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事に伴う換気設備改修工事の一切を行う。
	○	送風機	(換気扇)、全熱交換器
	○	ダクト	スパイラルダクト、長方形ダクト(アングルフランジ工法、コーナーボルト工法)
	○	保温	換気扇の外壁より１ｍ以内の排気ダクトは、保温する。
		施工	送風機据付については、防音、防振に注意して施工のこと。
	○	機器	機器リストによる。
10 排煙設備		工事範囲及び説明	
		排煙機	
		排煙方式	A方式＝手動操作 → 排煙ダンパー → 自動起動盤 → 排煙機 B方式＝煙感知器 → 中継器 ↓ 手動操作 → 排煙ダンパー → 自動起動盤 → 排煙機
11 暖房設備		工事範囲及び説明	
		冷温熱源機	直だき吸収式冷温水発生機(単効用・二重効用)、 水冷チリングユニット、空冷式ヒートポンプチラーユニット （ターボ・スクリュー・遠心・吸収）冷凍機 鋳鉄製ボイラー、鋼製ボイラー
		空気調和機	立型ユニット型空調機、横型ユニット型空調機
		放熱器	ファンコイルユニット、ファンコンベクタ、コンベクタ、ベースボードヒータ
		パッケージ型空調機	床置型、天井吊型、天井埋込型、天井カセット型、壁掛型
		配管材料	冷温水管：水道用亜鉛めっき鋼管、耐熱性ビニルライニング鋼管 冷却水管：ビニルライニング鋼管 VA、ポリ粉体ライニング鋼管 PA 冷媒配管：脱酸銅管し、断熱材被覆銅管 排水配管：硬質塩化ビニル管 VP 油配管　：SUS304溶接鋼管、圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）
12 冷房設備			
13 空気調和設備		ダクト	スパイラルダクト、長方形ダクト(アングルフランジ工法、コーナーボルト工法)
		保温保冷	施工は標準図による。
		自動制御	本工事では次の制御を行なう。 ＿＿＿＿・＿＿＿＿・＿＿＿＿
		中央監視	中央監視盤を設け、システムの集中運転監視を行なう。
		総合試運転調整	次の測定・調整をおこなう。 ・風量　・水量　・温湿度　・騒音
その他			一般共通事項等は建築特記仕様書と併せて確認、実施すること。

使用機材製造者指定

本工事に使用する機器材料は、下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同等品を使用する場合には、建築課所定の様式により承諾を得て使用のこと。

適用	機材名	製造業者				
○	配管類	ＪＩＳ規格等適合品製造者				
○	弁類	ＪＩＳ規格等適合品製造者				
	タンク					
	ポンプ					
	量水器					
	防振継手					
	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ(SUS)					
	ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ(ｺﾞﾑ)					
○	排水金物類	カネソウ	小島製作所	ダイドレ	長谷川鋳工所	福西鋳物
	マンホール類					
	グリストラップ					
○	衛生陶器類	ＬＩＸＩＬ	ＴＯＴＯ			
	消火栓箱					
	ボイラ					
	瞬間湯沸器					
	給湯器					
	厨房機器					
	ガス集合装置					
	ガスコック類					
	浄化槽					
	送風機					
○	換気扇	東芝キャリア	パナソニック	日立	三菱電機	
	全熱交換器					
	排煙機					
	防火・防煙・排煙ダンパー					
	冷凍機					
	冷温水発生機					
	冷却塔					
	空調機					
	放熱器					
	ファンコイルユニット					
○	吹出口・吸込口	協立エアテック	空研工業			
	製缶類					
	自動制御機器					
○	便器消毒ディスペンサー	アルポース	サラヤ			

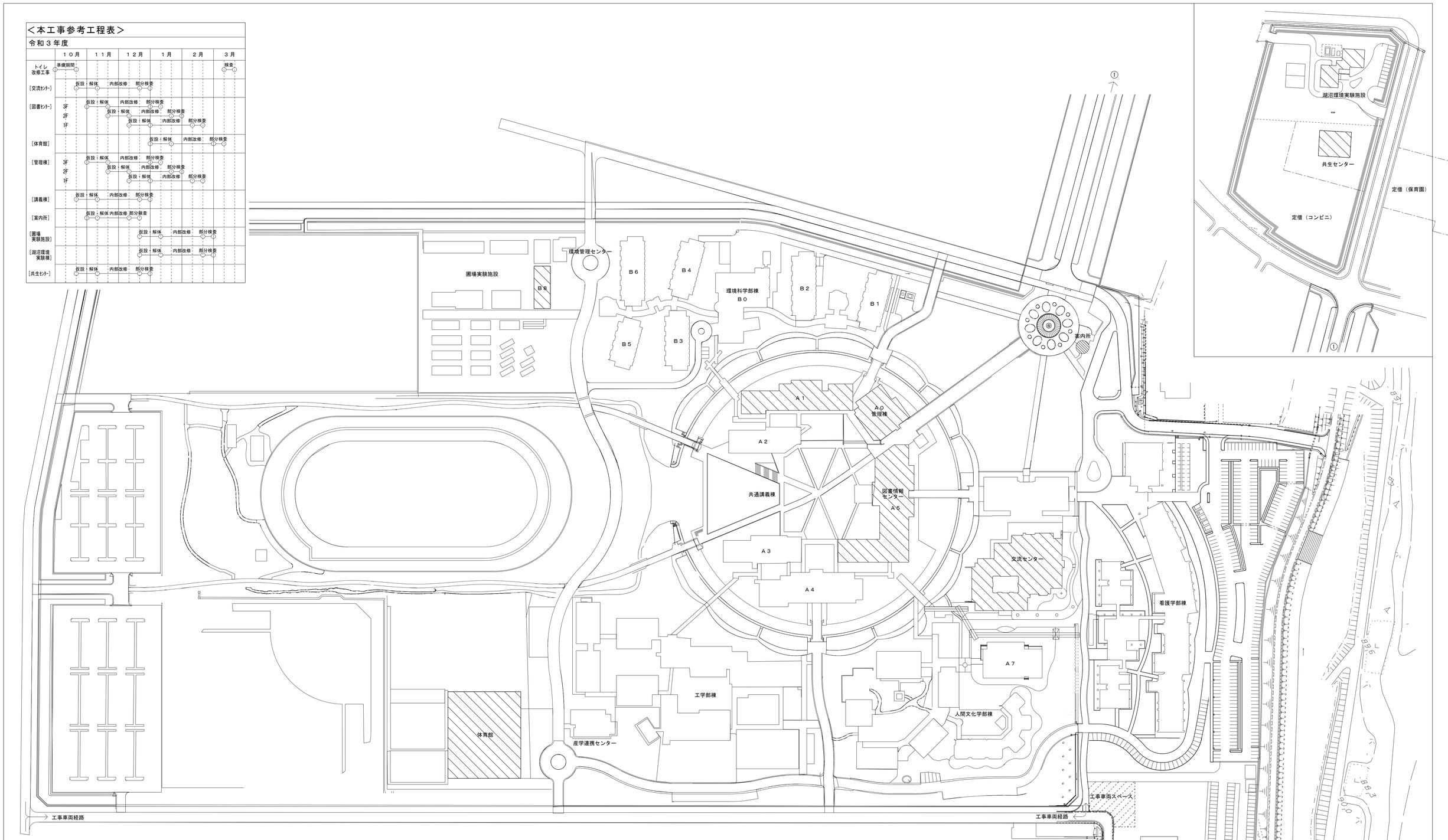
※工事図記号（凡例）は別図（　　）による。

No. M－０１ 枚の内	機械設備工事　特記仕様書
令和　年　月　日	

＜本工事参考工程表＞

令和３年度

	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
トイレ改修工事	準備期間					検査
［交流ｾﾝﾀｰ］	仮設・解体	内部改修	部分検査			
［図書ｾﾝﾀｰ］ 3F	仮設・解体	内部改修	部分検査			
2F		仮設・解体	内部改修	部分検査		
1F			仮設・解体	内部改修	部分検査	
［体育館］				仮設・解体	内部改修	部分検査
［管理棟］ 3F	仮設・解体	内部改修	部分検査			
2F		仮設・解体	内部改修	部分検査		
1F			仮設・解体	内部改修	部分検査	
［講義棟］	仮設・解体	内部改修	部分検査			
［案内所］	仮設・解体	内部改修	部分検査			
［圃場実験施設］			仮設・解体	内部改修	部分検査	
［湖沼環境実験棟］			仮設・解体	内部改修	部分検査	
［共生ｾﾝﾀｰ］	仮設・解体	内部改修	部分検査			



特記事項
・本工事は滋賀県立大学の「交流センター」「図書情報センター」「ＡＯ棟管理棟」「Ａ１棟講義棟」「体育館」「Ｂ８棟圃場実験施設棟」
「案内所」「湖沼環境実験施設」「地域共生センター」にある便所の改修工事を行うものとする。
・本工事は校内、開校中の工事となるため、学生、職員、来客者の安全管理に十分留意すること。
・施工計画において、作業曜日・作業開始時間・終了時間等の工程計画、工事場所の仮設間仕切り等、施設側と十分協議の上、作業計画を立てること。
（必要に応じ休日、夜間工事も含めた立案とすること。）
・施工計画に際し、大学運営、学生、職員、来客の安全及び、騒音・振動が出る工事、埃が出る工事については最優先に考慮し、対策を講じ、施設側と協議すること。
・内容については、施工場所の学生、大学職員、来客の動線及び工事場所以外の職員作業室の確保等を必要に応じ計画に含むものとする。
・滋賀県立大学、監督職員と工程を含め施工計画を作成し関係者の承諾を得ること。
・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への影響を極力及ぼさぬよう、現地調査を十分に行い、計画すること。
・本工事により、既設建物・舗装等に損傷を与えた場合は、本工事内、請負者の責任において現況復旧を行うこと。
・工事が完了した部分から、都度使用承諾等にて、請負者と大学側で執り行い、利用できるよう協力すること。

全体配置図　1/1200

：改修対象建物を示す

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士（大臣）登録229265号　大村 悟子
一級建築士事務所　滋賀県知事登録（ワ）152号
株式会社　大村建築設計事務所
一級建築士事務所　TEL (0749)62-2651　FAX (0749)65-0351

◆TITLE◆ 滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆ 全体配置図

◆SCALE◆ A1:1/1200　A3:1/2400

MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN

M-02 / ＊＊ 枚ノ内

◆SHEET No◆

【新設】衛生器具リスト

No	器具名	品番	機器仕様	電源	1 交流センター			2 図書情報センター								3 体育館			4 管理棟							5 講義棟		6 案内所			7 圃場実験棟			8 湖沼環境実験施設			9 共生センター		合計
								1階			2階		3階						1階			2階		3階															
				(Φ-V)	男	女	多機能	男	女	個室	男	女	男	女	男	女	多機能	男	女	多機能	男	女	男	女	男	女	男	女	ポーチ	男	女	多機能	男	女	多機能	男	女	
1	洋便器（壁掛/フラッシュタンク）	UAXC3CS1B1	ウォシュレット（瞬間式／擬音装置／便蓋有）：TCF5830S、エコリモコン、センサースイッチ、点検口付ライニング	1-100	2	8				1	1	3	2	3	2	4		1	1		1	1	1			1	1			2	4		2	3		2	2	48
2	洋便器（壁掛/フラッシュタンク）	UAXC3CS1B1	ウォシュレット（瞬間式／擬音装置／便蓋無／金属ベースプレート／温風乾燥）：TCF5840AUPS、 エコリモコン、センサースイッチ、点検口付ライニング	1-100																	1	1	1	1															4
3	洋便器（床置/フラッシュタンク）	CFS498LCK	ウォシュレット（瞬間式／擬音装置／便蓋有）：TCF5830S、エコリモコン、センサースイッチ	1-100																	1				1	2													4
4	便器消毒ディスペンサー	SC-460R	参考品番SARAYA同等品以上		2	8	1	1	1	1	1	3	2	3	2	4	1	1	1	2	2	2	2	2	1	2	1	1		2	4	1	2	3	1	2	2	64
5	L型手すり	T112CL9	取付金具		1	1				1	1	1	1	1	1	1					1	1	1	1	1	1	1	1		1	1		1	1		1	1	23
6	跳ね上げ手すり	T112HKTR	取付金具																		1	1	1	1															4
7	和風便器（フラッシュバルブ）	C755VU	自動フラッシュバルブ：TEFV70UHA、フラッシュバルブ配管セット、 タッチスイッチユニット：TES47MR、電波受信ユニット：THE27、スパッド、	1-100	1	1												1	1																			4
8	和風便器用I型手すり（L1000）	T112C10	取付金具		1	1												1	1																			4
9	和風便器用I型手すり（L400）	T112C4	取付金具		1	1												1	1																			4
10	音姫（擬音装置） 電池式	YES402R	取付金具		1	1												1	1																			4
11	棚付二連紙巻器	YH702	取付金具		3	9				1	1	3	2	3	2	4		2	2		2	2	2	2	1	2	1	1		2	4		2	3		2	2	60
12	フック	YKH22	取付金具		3	9	2	2	2	2	1	3	2	3	2	4	2	2	2	4	2	2	2	2	1	2	1	1		2	4	2	2	3	2	2	2	77
13	壁掛小便器（マイクロ波センサー）	XPU21A	点検口付ライニング、ターゲットマーク	1-100	6			1			3		3		4			3			2		2		3					3			3			2		35
14	小便器用手すり	T115CU3R	取付金具		1						1		1		1			1			1		1		1					1			1			1		11
15	コンパクト多機能トイレパック（汚物流し無）	UADAK01L1A1AND1WA	壁掛大便器、洗面器（電気温水器共）、水石けん入れ、背もたれ、跳上式手すり、L型手すり、側板、化粧鏡（600×900）、 ウォシュレット（瞬間式／擬音装置／便蓋無／金属ベースプレート／温風乾燥）：TCF5840AUPS、エコリモコン	1-100			1										1																1			1			4
16	コンパクトオストメイトパック	UAS81LSB1NW	ロータンク、電気温水器、側板、タッチスイッチ、水石けん入れ、紙巻器	1-100			1										1																		1			3
17	コンパクト多機能トイレパック（汚物流し付）	UADAK11R1A1ASD1WA	壁掛大便器、洗面器（電気温水器共）、水石けん入れ、背もたれ、跳上式手すり、L型手すり、側板、化粧鏡（600×900）、 ウォシュレット（瞬間式／擬音装置／便蓋無／金属ベースプレート／温風乾燥）：TCF5840AUPS、エコリモコン、汚物流し（電気温水器共）	1-100					1											1																			2
18	コンパクト多機能トイレパック（汚物流し付）	UADAK11L1A1ASD1WA	壁掛大便器、洗面器（電気温水器共）、水石けん入れ、背もたれ、跳上式手すり、L型手すり、側板、化粧鏡（600×900）、 ウォシュレット（瞬間式／擬音装置／便蓋無／金属ベースプレート／温風乾燥）：TCF5840AUPS、エコリモコン、汚物流し（電気温水器共）	1-100				1											1																			2
19	ベビーシート	YKA25S	取付金具			1	1	1	1								1			2														1				8
20	ベビーチェア（平壁設置）	YKA15S	取付金具		1	1					1				1	1					1	1	1	1														9
21	ベビーチェア（コーナー設置）	YKA16S	取付金具									1	1	1																								3
22	フィッティングボード	YKA41R	取付金具			1				1	1	1	1	1	1	1					1	1	1	1														12
23	掃除用流し	SK22A	リムカバー、横水栓：T23AE020C、アングル形止水栓、バックハンガー、樹脂プラグ、床排水金具			1			1		1		1				1		1			1		1		1				1									10
24	ツインデッキカウンター（ボウル1連/W940/D450） 陶器タイプ	MLWD	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100																																1		1
25	ツインデッキカウンター（ボウル1連/W1000/D450） ボウル一体タイプ	MKWD	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100																													1					1
26	ツインデッキカウンター（ボウル1連/W1200/D450） 陶器タイプ	MLWD	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100																																1	1
27	ツインデッキカウンター（ボウル2連/W1450/D450） ボウル一体タイプ	MKWD	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100																														1				1
28	ツインデッキカウンター（ボウル2連/W1505/D600） 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100																					1	1												2
29	ツインデッキカウンター（ボウル2連/W1600/D600） 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J	1-100																	1	1																2
30	ツインデッキカウンター（ボウル2連/W1600/D600） 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉	1-100		1																																1
31	ツインデッキカウンター（ボウル2連/W1650/D600） 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100														1	1																			2
32	ツインデッキカウンター（ボウル2連/W1550/D600） ※2方エプロンタイプ 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100																										1	1							2
33	ツインデッキカウンター（ボウル2連/W2250/D600） 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J	1-100									1																									1
34	ツインデッキカウンター（ボウル3連/W2800/D600） ※分割（ボウル2連・ボウル1連） 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100										1																								1
35	ツインデッキカウンター（ボウル3連/W2800/D600） ※分割（ボウル2連・ボウル1連） 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉、底板	1-100											1																							1
36	ツインデッキカウンター（ボウル4連/W3500/D600） ※分割（ボウル2連）×2 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉	1-100	1																																	1
37	ツインデッキカウンター（ボウル4連/W3600/D600） ※分割（ボウル2連）×2 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J、フロントパネル（扉式）：MFS、扉	1-100		1																																1
38	ツインデッキカウンター（ボウル2連/W1650/D600） 陶器タイプ	MLWE	自動水栓：TENA125A、止水栓、排水金具、ブラケット、カウンター専用手すり：M268N×2（1箇所）、 自動水石けん供給栓（ブラケット共）：TLK06S04J	1-100							1	1		1									1	1														5
39	壁掛ハイバック洗面器	LSH125DC	自動水栓一体形電気温水器：REAH03B1S125A、自動水石けん供給栓（1L）、床排水（ボトルトラップ）、止水栓、化粧鏡（600×900）	1-100				1																														1
40	カウンター一体型コーナー洗面器	MLRB31ABL	自動水栓：TENA40AJ、排水金具、固定部材一式、止水栓、化粧鏡（600×900）	1-100						1																												1
41	カウンター一体型コーナー洗面器（発電タイプ）	MLRB31ABL	自動水栓（発電タイプ）：TENA40AW、排水金具、固定部材一式、止水栓、化粧鏡（600×900）																								1	1										2
42	電気温水器（3L）	REWF03B1SM	密閉式排水ホッパー、アングル形止水栓、外付けウィークリータイマー、連結管	1-100						1	2	2	2	2	3	3					2	2	2	2														23
43	貯湯式電気温水器（12L）	REW12B2DK	耐震用脚、密閉式排水ホッパー、アングル形止水栓、連結管　※水栓2栓取り出し※ウィークリータイマー付	1-200	2	3																																5
44	LED照明付鏡	EL80019	450×150×1000（有効鏡寸法：385×980）　取付金具	1-100	6	6					2	2	2	2	3	3		2	3		2	2	2	2	2	2							1	2		1	1	48
45	化粧鏡（600×900）	YM6090F	取付金具																											2	2							4
46	全身鏡	YMK50K	300×16×1500　取付金具		2	2		1	1		1	1	1	1	1	1		1	1		1	1	1	1	1	1				1	1		1	1		1	1	26
47	マルチシンク	SK500	横水栓：T200BSQ13C、固定金具、排水金具																										1							1		2
48	モップ掛けパネル	UTR422S	取付金具			1			1		1		1				1		1			1		1		1			1	1						1		12
49	ウォシュレット管理清掃用リモコン	TCA393			1			1			1		1		1			1			1		1		1		1			1			1			1		13

【注記】

※ 参考品番 TOTO 同等品以上　（記載以外の必要部材１式共）

※ 衛生器具の仕様（色柄・寸法・配管方向等）、建築意匠および施設担当者と協議を行い決定する。

※ 器具の取付部分の補強は建築工事とし、事前に打ち合わせを行い補強箇所の確認を行うこと。

◆NOTE◆

DRAWN	. . .	. . .	
DATE	. . .	. . .	
CHECK	. . .	. . .	
DATE	. . .	. . .	

一級建築士（大臣）登録229265号　大村 悟子

一級建築士事務所　滋賀県知事登録（ワ）152号

株式会社 大村建築設計事務所

一級建築士事務所　TEL (0749)62-2651　FAX (0749)65-0351

◆TITLE◆ 滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆ 新設　衛生器具リスト

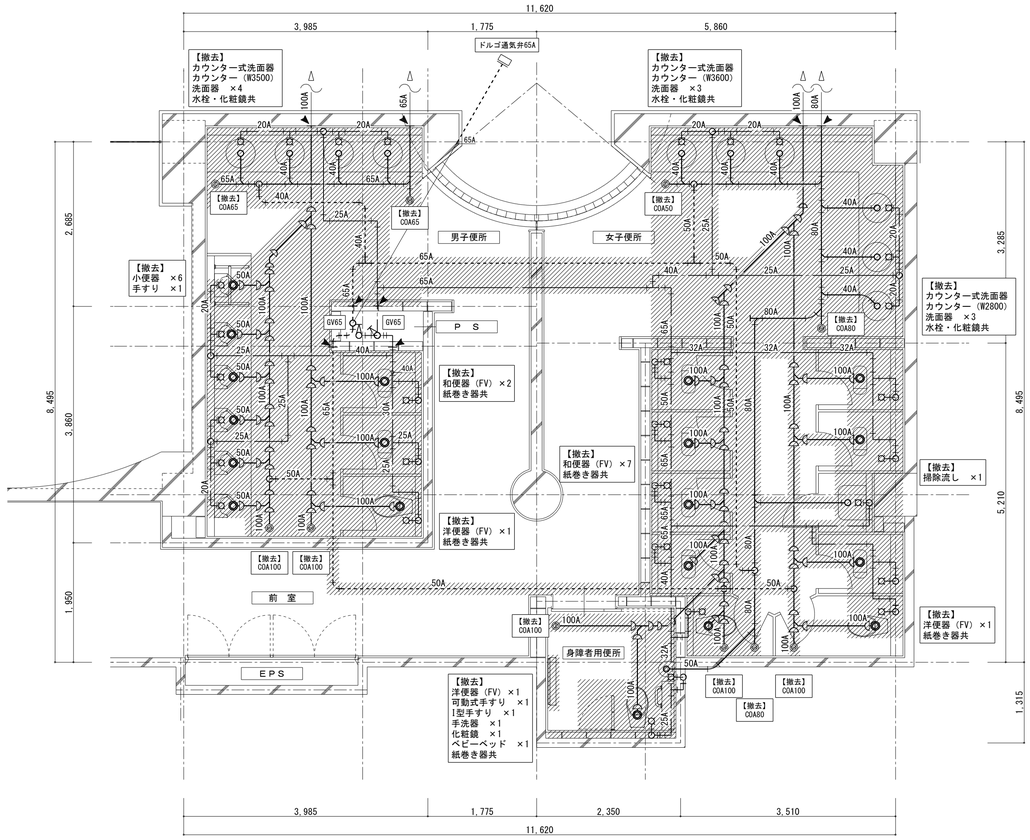
◆SCALE◆

MANAGER | CHECKED | DRAWN | DRAWN

M-03 / ＊＊ 枚ノ内

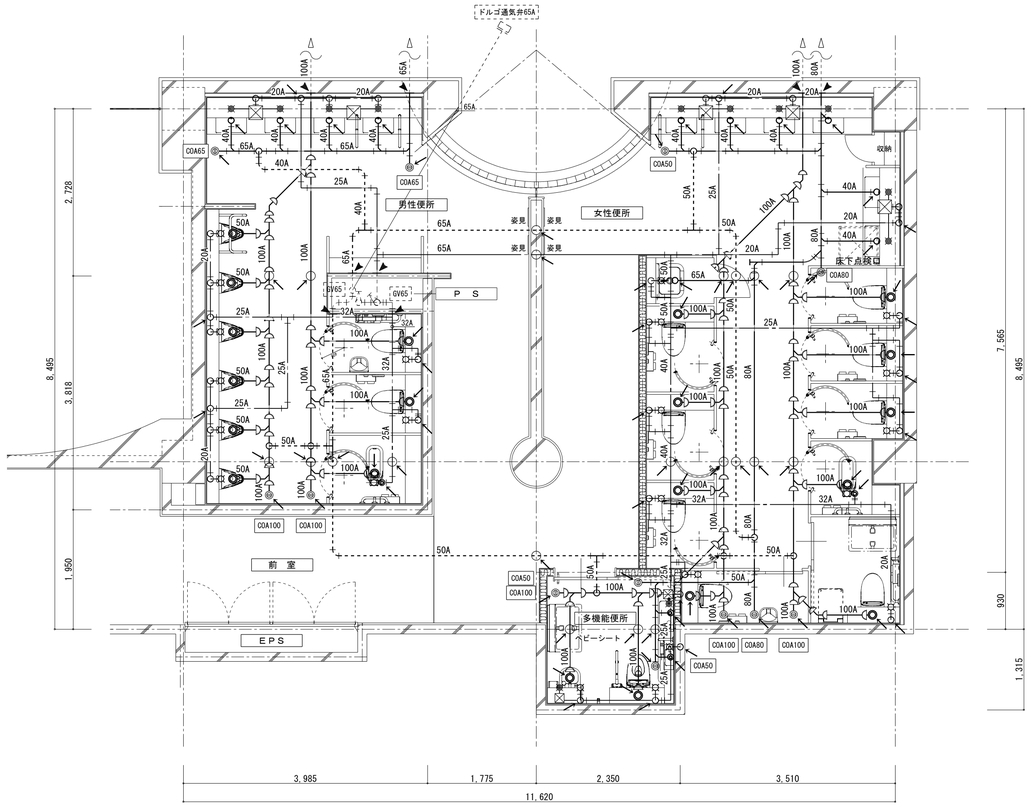
◆SHEET No◆

【注記事項】
・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への影響（断水期間等）を極力及ばさぬよう、現地調査を十分に行い、計画すること。



現況平面詳細図 1/50

※ 1階便所下部はピット配管とする



改修後平面詳細図 1/50

※ 1階便所下部はピット配管とする

【撤去処分】
便所内既設配管全撤去とする。（器具共）
給水・雑排水・汚水・通気
※配管撤去後の貫通孔を穴埋め補修すること
※指示がないPS内既設配管・バルブは残置とする
※和便器撤去後の床開口補修は建築工事とする

凡 例	
	撤去 機器・器具・配管を示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設配管切断部分を示す 放棄配管はキャップ（プラグ）止めを行うこと

・配管経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、詳細については現地確認のうえ不要配管を撤去すること。

凡 例	
→○	既設コンクリート壁・床貫通箇所を示す （ダイヤモンドコア貫通） ※ 極力既設孔を利用すること ※ 梁貫通箇所は既設スリーブを利用すること
	既設配管接続部分を示す

・現場調査を十分に行い配管・配線は必要に応じて延長すること。

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士（大臣）登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(ｸ) 152号

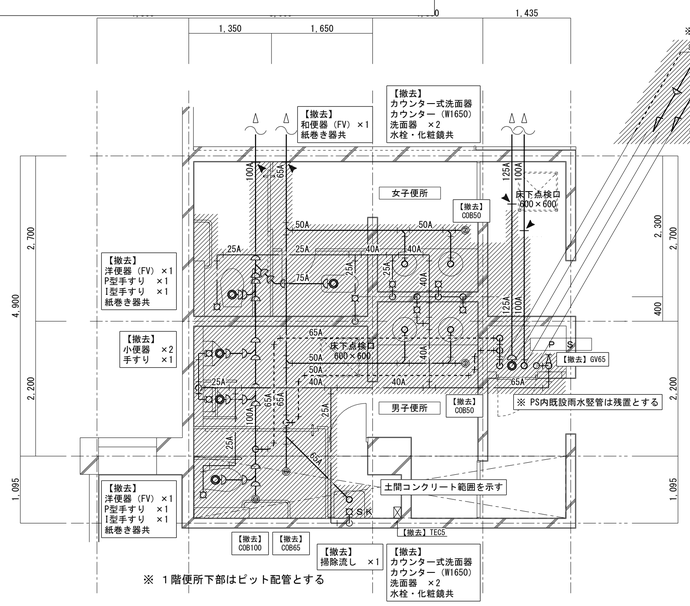
株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所
TEL (0749)62-2651
FAX (0749)65-0351

◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

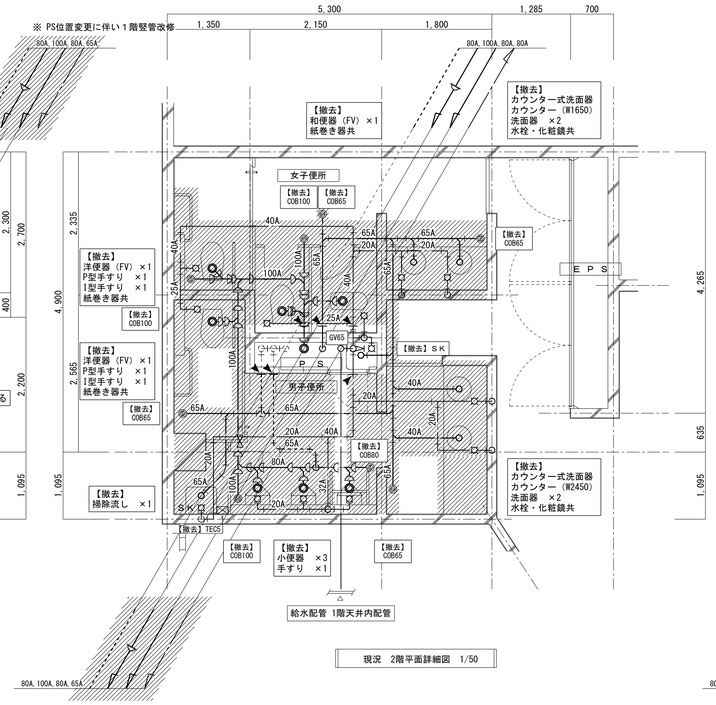
◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN
交流センター 給排水衛生設備 平面詳細図	A1:1/50 A3:1/100				

M-04
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆

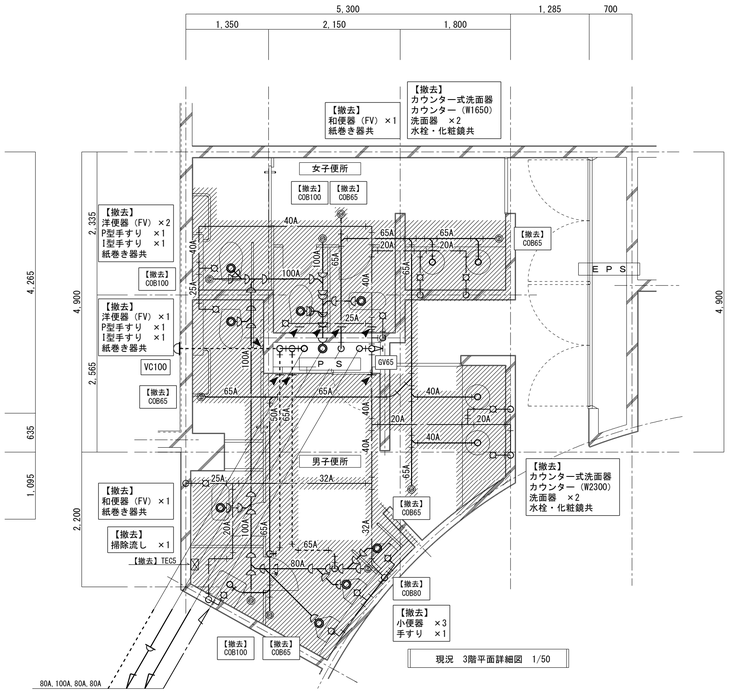
【注記事項】
・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への影響（断水期間等）を極力及ばさぬよう、現地調査を十分に行い、計画すること。
・工事中の階以外の便所は使えるように計画すること。



現況 1階平面詳細図 1/50



現況 2階平面詳細図 1/50

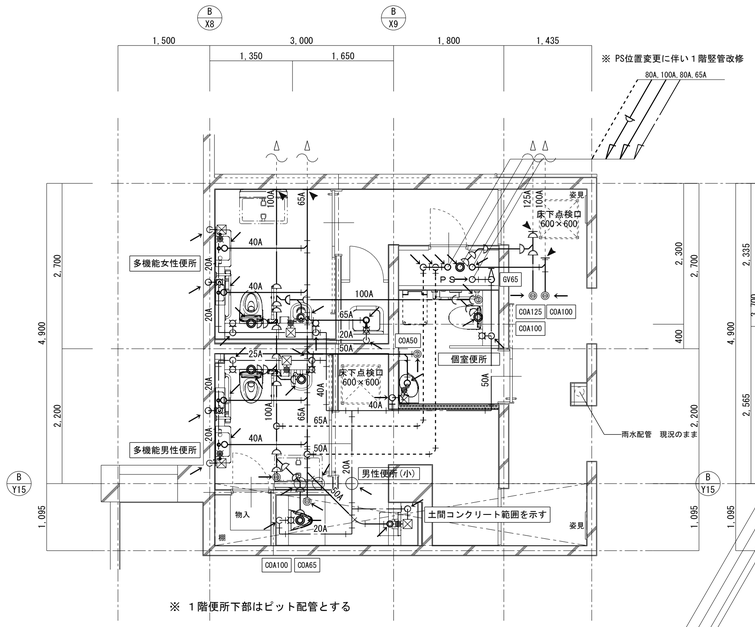


現況 3階平面詳細図 1/50

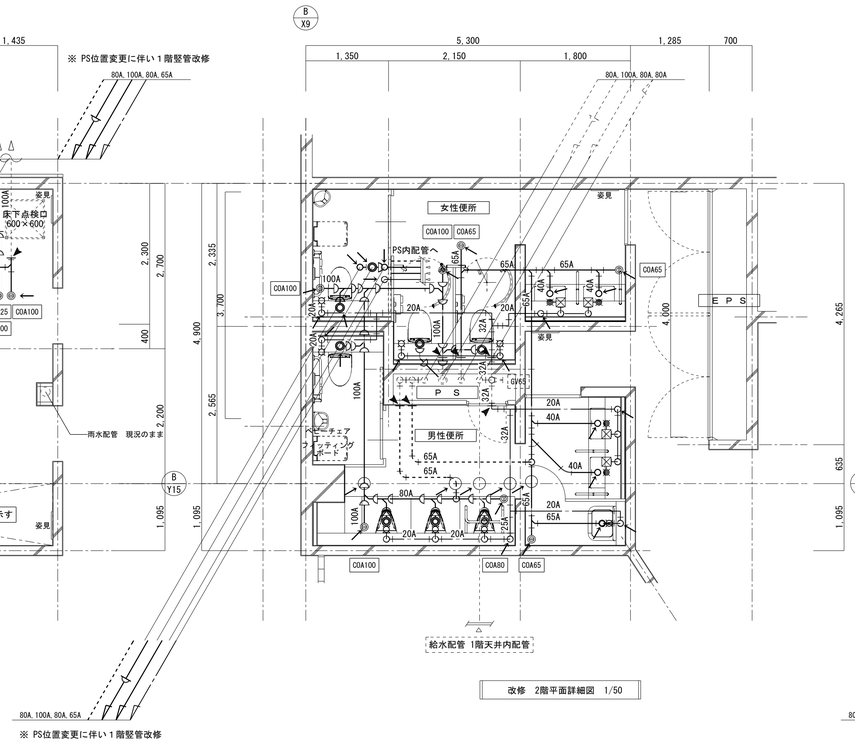
【撤去処分】
便所内既設配管全撤去とする。（器具共）
給水・雑排水・汚水・通気
※配管撤去後の貫通孔を穴埋め補修すること
※指示がないPS内既設配管・バルブは残置とする
※和便器撤去後の床開口補修は建築工事とする
※土間コンクリート解体・復旧は建築工事とする

凡 例	
	撤去 機器・器具・配管を示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設配管切断部分を示す 放棄配管はキャップ（プラグ）止めを行うこと

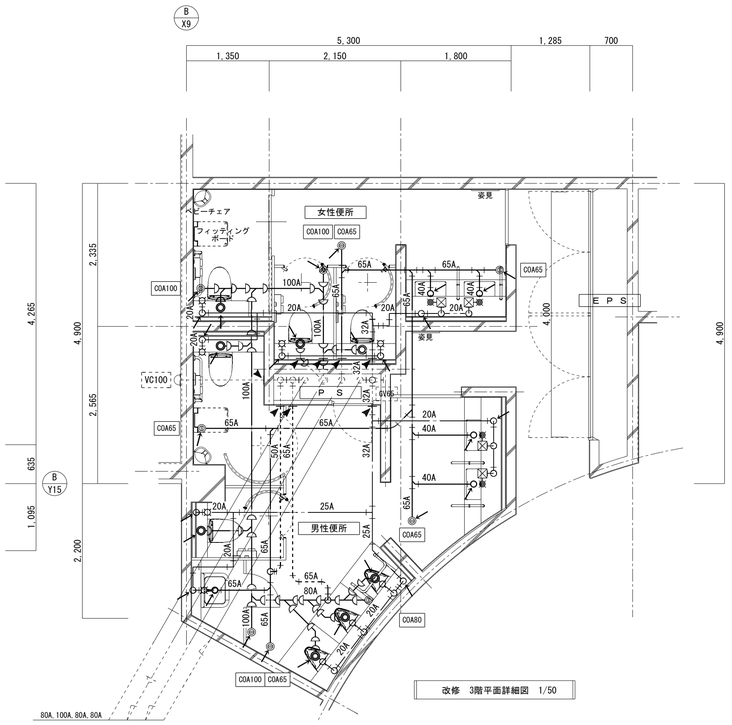
・配管経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、詳細については現地確認のうえ不要配管を撤去すること。



改修 1階平面詳細図 1/50



改修 2階平面詳細図 1/50



改修 3階平面詳細図 1/50

凡 例	
	既設コンクリート壁・床貫通箇所を示す （ダイヤモンドコア貫通） ※ 極力既設孔を利用すること ※ 梁貫通箇所は既設スリーブを利用すること
	既設配管接続部分を示す

・現場調査を十分に行い配管・配線は必要に応じて延長すること。

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士（大臣）登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録（ｳ）152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749)62-2651 FAX (0749)65-0351

◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆
図書情報センター 給排水衛生設備 平面詳細図

◆SCALE◆
A1:1/50 A3:1/100

MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN

M-05
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆

【注記事項】
・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への影響（断水期間等）を極力及ばさぬよう、現地調査を十分に行い、計画すること。
　別棟のシャワー室（本工事対象外）への給排水配管が同一系統のため、影響を考慮し計画すること。

※　1階便所下部はピット配管とする

現況　1階平面詳細図　1/50

【撤去処分】
便所内既設配管全撤去とする。（器具共）
給水・雑排水・汚水・通気
※配管撤去後の貫通孔を穴埋め補修すること
※指示がないPS内既設配管・バルブは残置とする
※和便器撤去後の床開口補修は建築工事とする

凡　例	
	撤去 機器・器具・配管を示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設配管切断部分を示す 放棄配管はキャップ（プラグ）止めを行うこと

・配管経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、
　詳細については現地確認のうえ不要配管を撤去すること。

※　1階便所下部はピット配管とする

改修　1階平面詳細図　1/50

凡　例	
→○	既設コンクリート壁・床貫通箇所を示す （ダイヤモンドコア貫通） ※ 極力既設孔を利用すること ※ 梁貫通箇所は既設スリーブを利用すること
	既設配管接続部分を示す

・現場調査を十分に行い配管・配線は必要に応じて延長すること。

◆NOTE◆

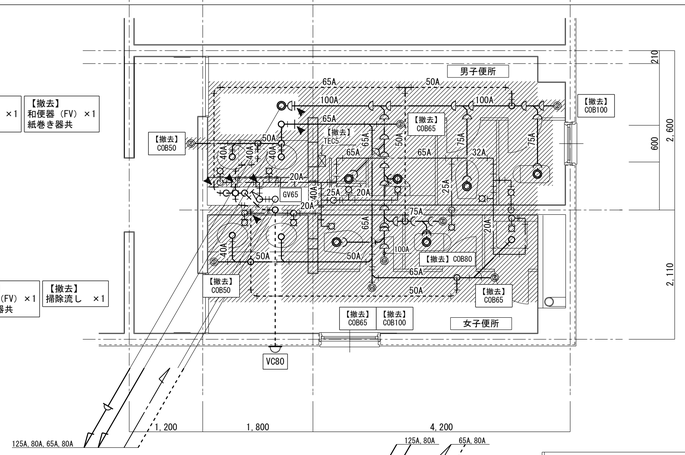
DRAWN	. . .		. . .	
DATE	. . .		. . .	
CHECK	. . .		. . .	
DATE	. . .		. . .	

一級建築士（大臣）登録229265号　大村 悟子
一級建築士事務所　滋賀県知事登録（ウ）152号
株式会社　大村建築設計事務所
一級建築士事務所　TEL　(0749)62-2651　FAX　(0749)65-0351

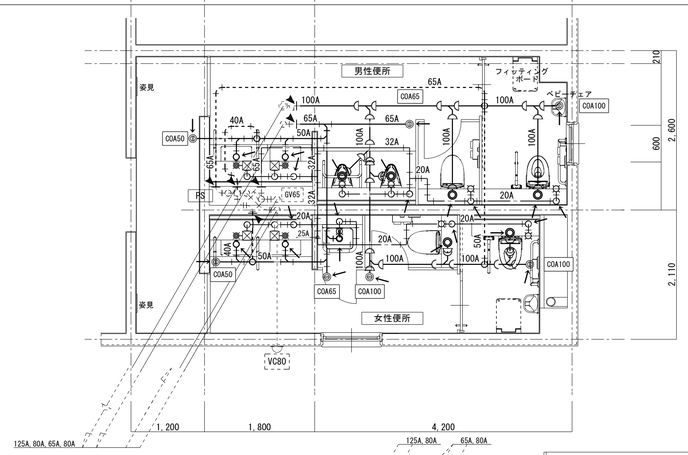
◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN
体育館　給排水衛生設備　平面詳細図	A1:1/50　A3:1/100				

M-06
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



現況3階平面詳細図　1/50



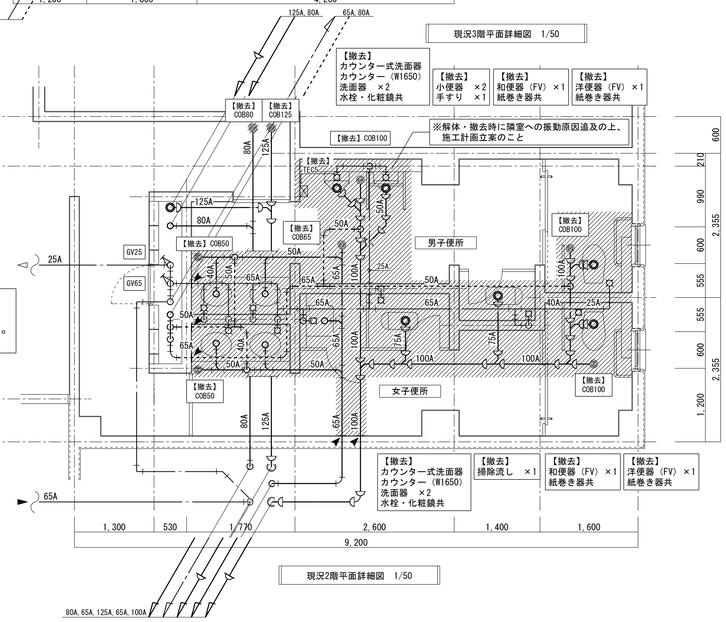
改修後3階平面詳細図　1/50

【注記事項】
・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への
　影響（断水期間等）を極力及ばさぬよう、現地調査を十分に行い、計画すること。
・工事中の階以外の便所は使えるように計画すること。

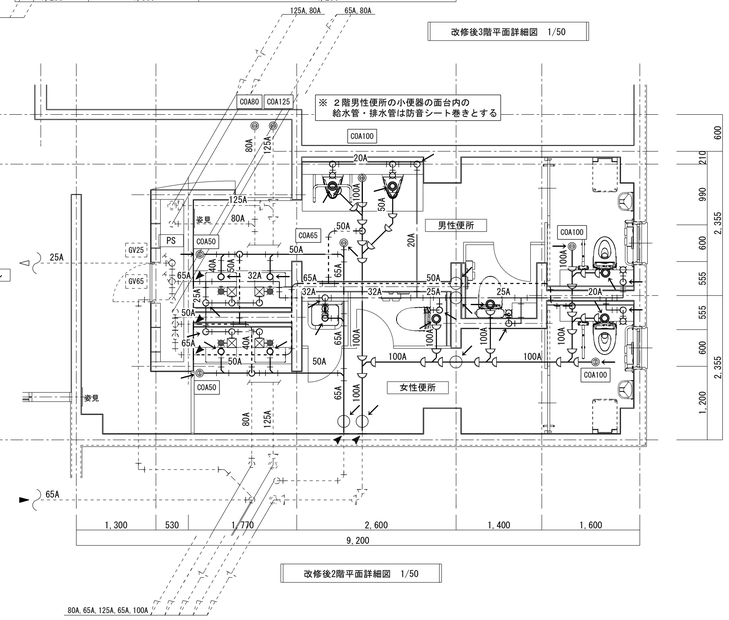
【撤去処分】
便所内既設配管全撤去とする。（器具共）
給水・雑排水・汚水・通気
※配管撤去後の貫通孔を穴埋め補修すること
※指示がないPS内既設配管・バルブは残置とする
※和便器撤去後の床開口補修は建築工事とする

凡　例	
▨	撤去 機器・器具・配管を示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
◄	既設配管切断部分を示す 放棄配管はキャップ（プラグ）止めを行うこと

・配管経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、
　詳細については現地確認のうえ不要配管を撤去すること。



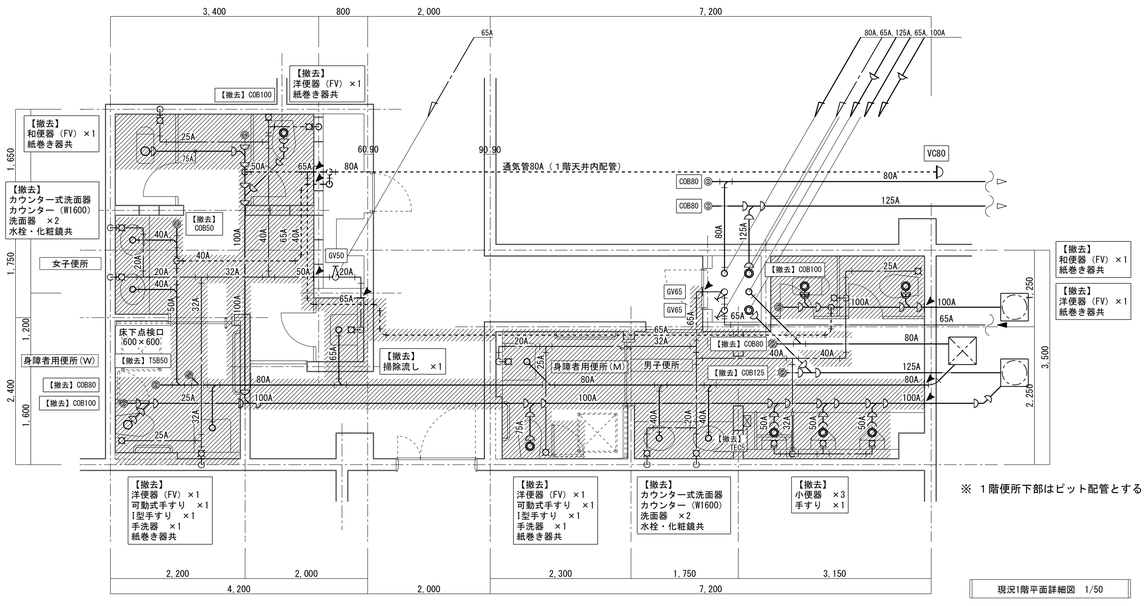
現況2階平面詳細図　1/50



改修後2階平面詳細図　1/50

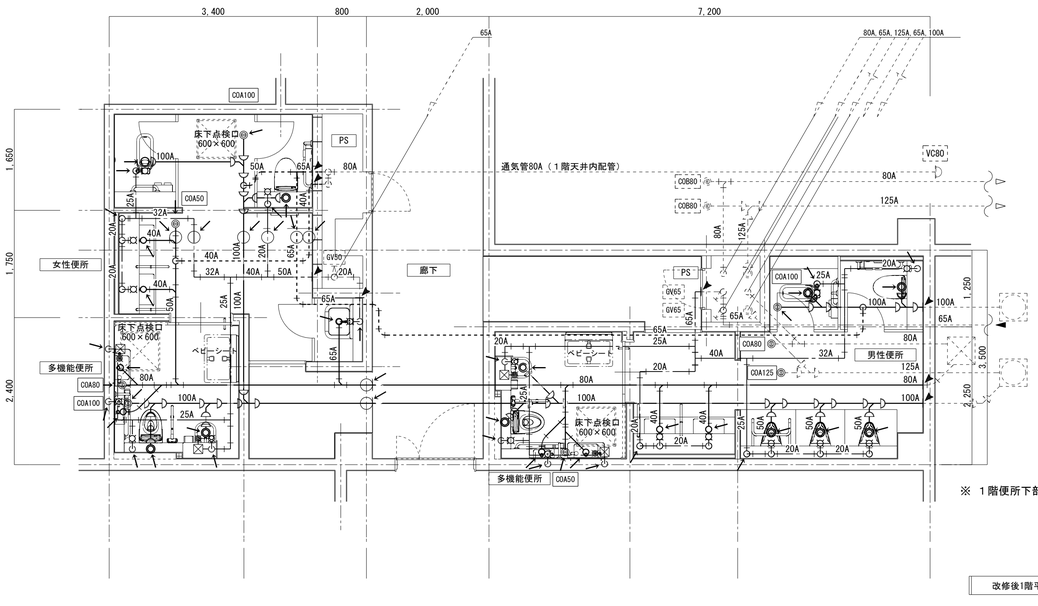
凡　例	
→○	既設コンクリート壁・床貫通箇所を示す （ダイヤモンドコア貫通） ※ 極力既設孔を利用すること ※ 梁貫通箇所は既設スリーブを利用すること
◄	既設配管接続部分を示す

・現場調査を十分に行い配管・配線は必要に応じて延長すること。



※ 1階便所下部はピット配管とする

現況1階平面詳細図　1/50



※ 1階便所下部はピット配管とする

改修後1階平面詳細図　1/50

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士（大臣）登録229265号　大村 悟子
一級建築士事務所　滋賀県知事登録（ウ）152号

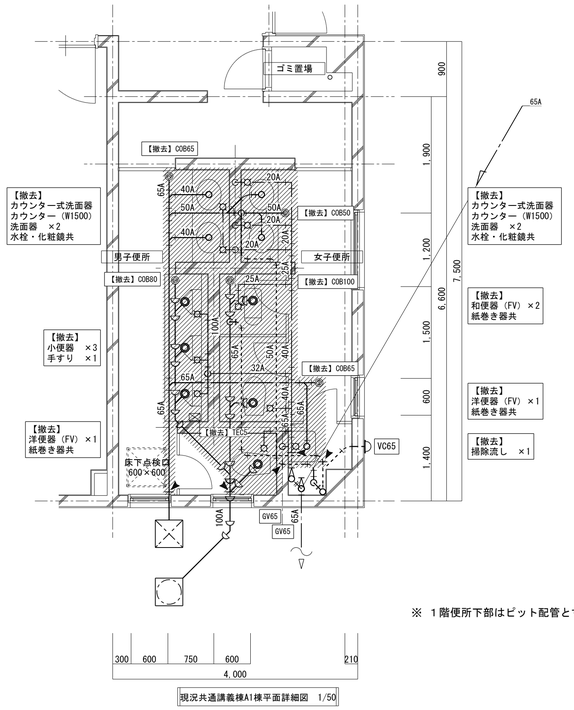
株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所
TEL (0749)62-2651
FAX (0749)65-0351

◆TITLE◆
滋賀県立大学（第1期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN
管理棟　給排水衛生設備　平面詳細図	A1:1/50　A3:1/100				

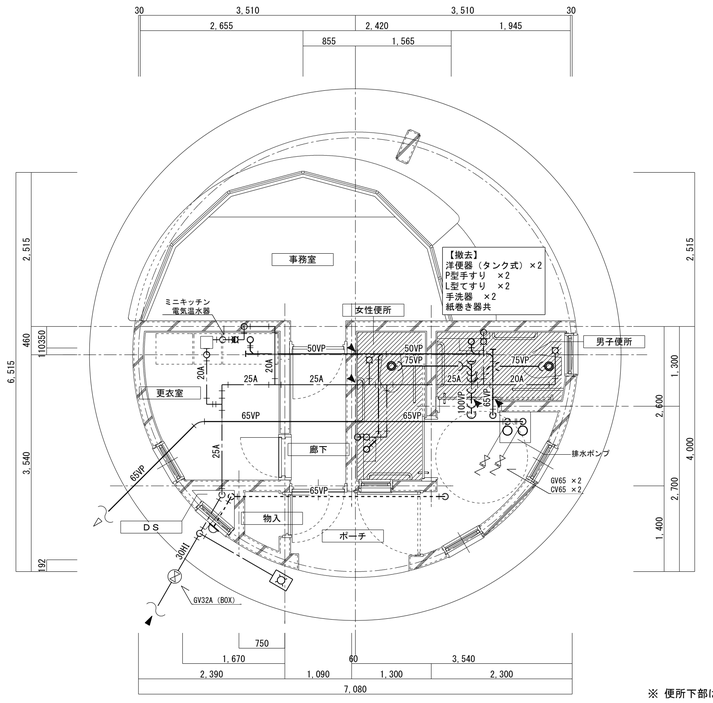
M-07 / ＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆

【注記事項】
・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への影響（断水期間等）を極力及ぼさぬよう、現地調査を十分に行い、計画すること。



現況共通講義棟A1棟平面詳細図 1/50

※ 1階便所下部はピット配管とする



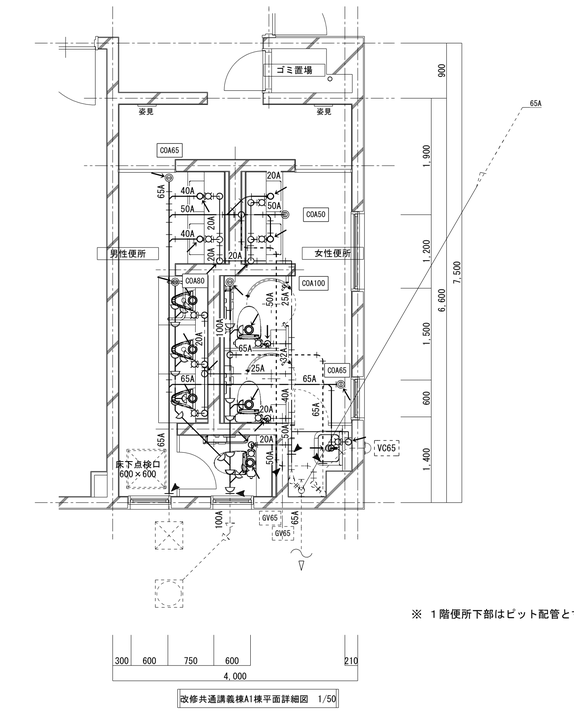
現況案内所平面詳細図 1/50

※ 便所下部はピット配管とする

【撤去処分】
便所内既設配管全撤去とする。（器具共）
給水・雑排水・汚水・通気
※配管撤去後の貫通孔を穴埋め補修すること
※指示がないPS内既設配管・バルブは残置とする
※和便器撤去後の床開口補修は建築工事とする

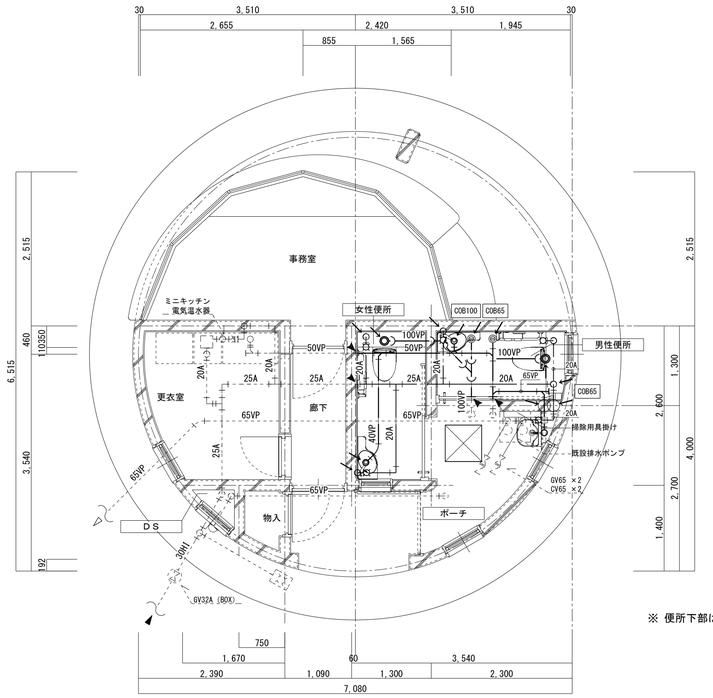
凡	例
	撤去 機器・器具・配管を示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設配管切断部分を示す 放棄配管はキャップ（プラグ）止めを行うこと

・配管経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、詳細については現地確認のうえ不要配管を撤去すること。



改修共通講義棟A1棟平面詳細図 1/50

※ 1階便所下部はピット配管とする



改修後案内所平面詳細図 1/50

※ 便所下部はピット配管とする

凡	例
	既設コンクリート壁・床貫通箇所を示す （ダイヤモンドコア貫通） ※ 極力既設孔を利用すること ※ 梁貫通箇所は既設スリーブを利用すること
	既設配管接続部分を示す

・現場調査を十分に行い配管・配線は必要に応じて延長すること。

◆NOTE◆	DRAWN	DATE	CHECK	DATE

一級建築士（大臣） 登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録（ｳ）152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749)62-2651 FAX (0749)65-0351

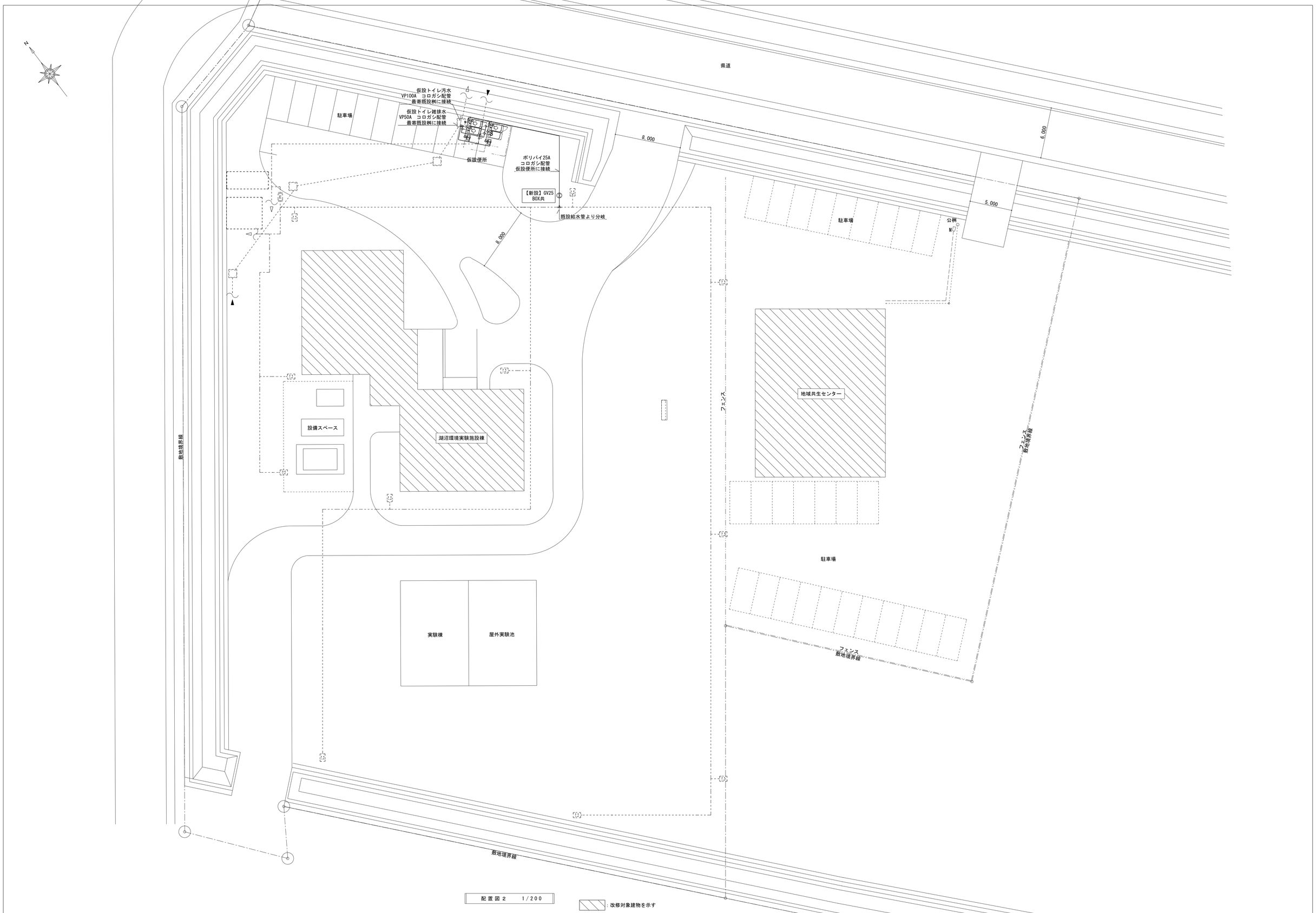
◆TITLE◆ 滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆ 講義棟・案内所 給排水衛生設備 平面詳細図

◆SCALE◆ A1:1/50 A3:1/100

MANAGER CHECKED DRAWN DRAWN

M-08 ＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



配置図２　1/200

：改修対象建物を示す

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士（大臣）登録229265号　大村 悟子
一級建築士事務所　滋賀県知事登録（ｱ）152号

株式会社　大村建築設計事務所
一級建築士事務所
TEL　(0749)62-2651
FAX　(0749)65-0351

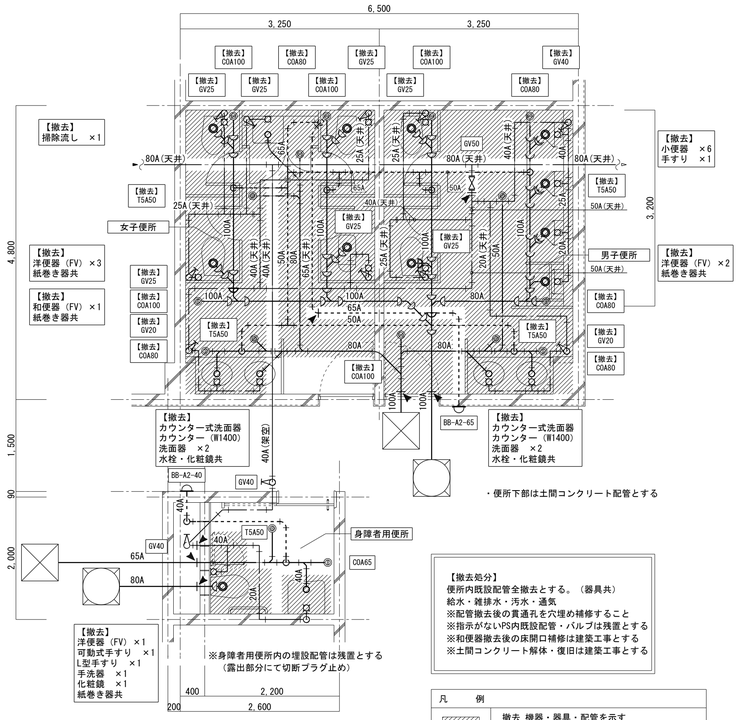
◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆
湖沼環境実験棟・地域共生センター
配置図

◆SCALE◆
A1:1/200　A3:1/400

MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN

M-09
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



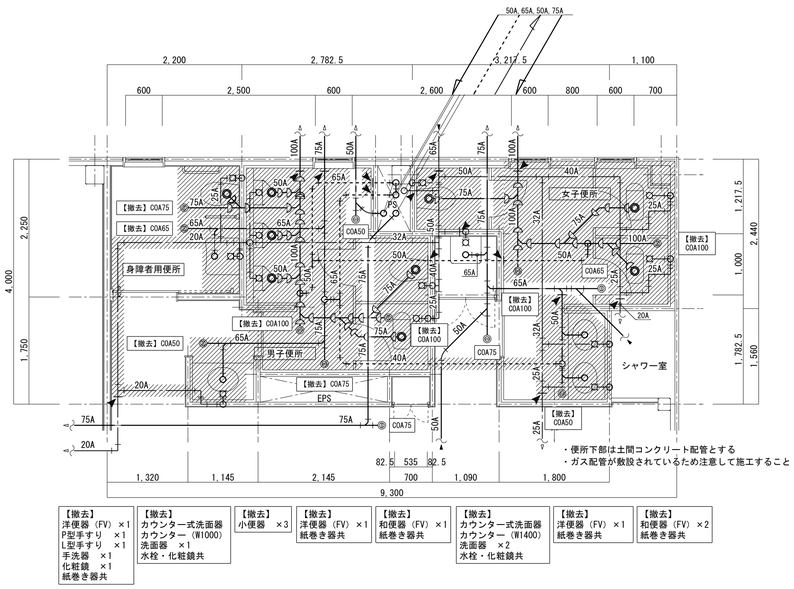
現況圃場実験施設1階平面詳細図 1/50

・便所下部は土間コンクリート配管とする

【撤去処分】
便所内既設配管全撤去とする。（器具共）
給水・雑排水・汚水・通気
※配管撤去後の貫通孔を穴埋め補修すること
※指示がないPS内既設配管・バルブは残置とする
※和便器撤去後の床開口補修は建築工事とする
※土間コンクリート解体・復旧は建築工事とする

凡 例	
	撤去 機器・器具・配管を示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設配管切断部分を示す 放棄配管はキャップ（プラグ）止めを行うこと

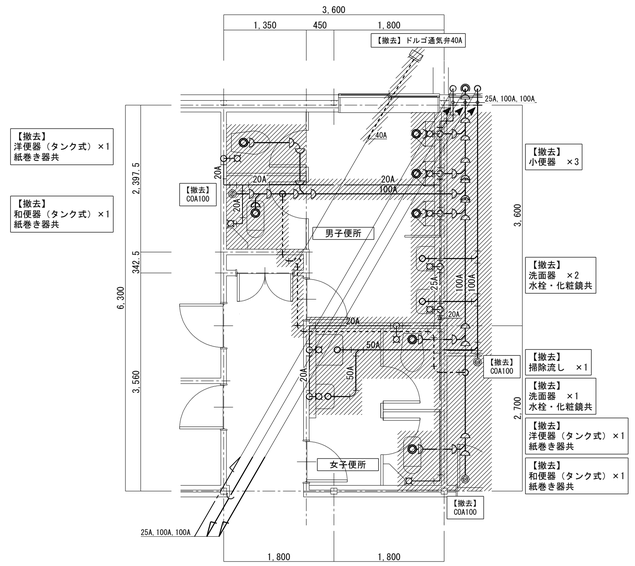
・配管経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、詳細については現地確認のうえ不要配管を撤去すること。



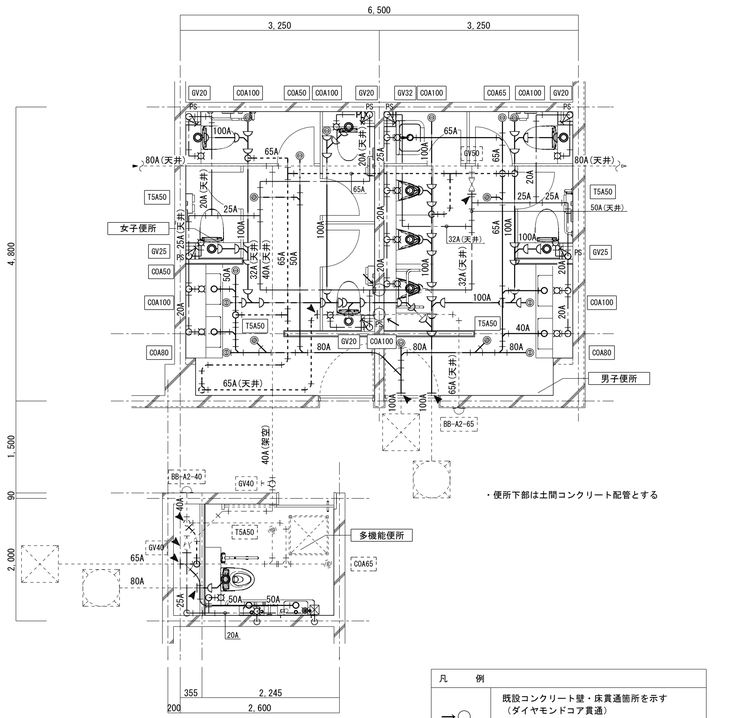
現況湖沼環境実験施設1階平面詳細図 1/50

・便所下部は土間コンクリート配管とする
・ガス配管が敷設されているため注意して施工すること

【注記事項】
・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への影響（断水期間等）を極力及ばさぬよう、現地調査を十分に行い、計画すること。
特に各実験施設は、断水による業務への影響が大きいことから、必要に応じて仮設配管も考慮し計画すること。
・既設配管（給水・排水・通気）が不明確なため、調査の上、同じ管種にて改修すること。



現況共生センター2階平面詳細図 1/50

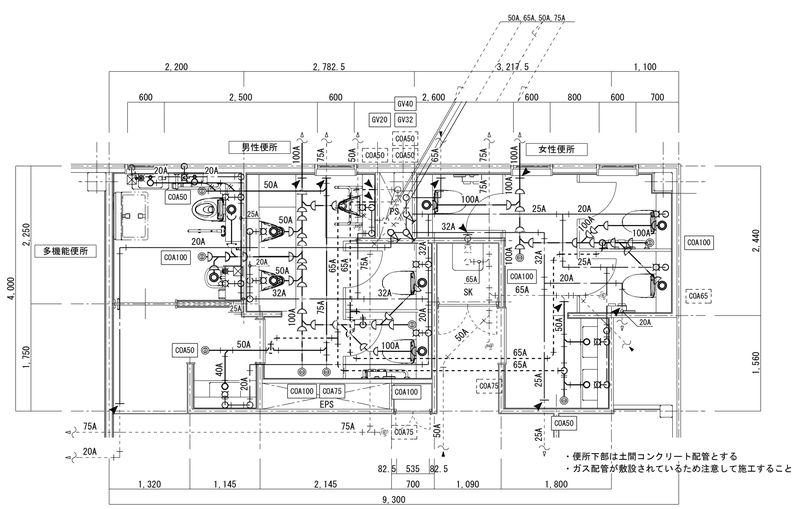


改修後圃場実験施設1階平面詳細図 1/50

・便所下部は土間コンクリート配管とする

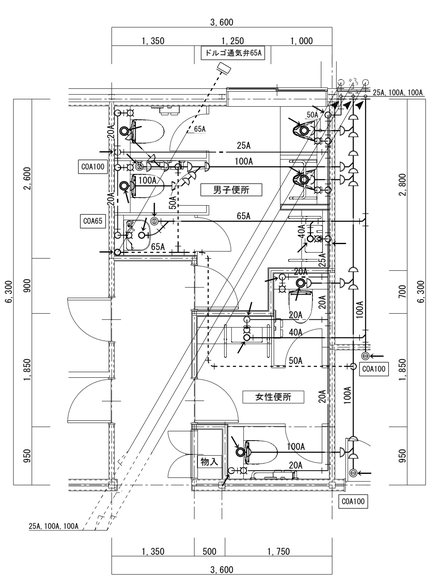
凡 例	
→○	既設コンクリート壁・床貫通箇所を示す （ダイヤモンドコア貫通） ※ 極力既設孔を利用すること ※ 梁貫通箇所は既設スリーブを利用すること
	既設配管接続部分を示す

・現場調査を十分に行い配管・配線は必要に応じて延長すること。



改修後湖沼環境実験施設1階平面詳細図 1/50

・便所下部は土間コンクリート配管とする
・ガス配管が敷設されているため注意して施工すること



改修後共生センター2階平面詳細図 1/50

◆NOTE◆	DRAWN	DATE	CHECK	DATE	一級建築士（大臣） 登録229265号 大村 悟子 一級建築士事務所 滋賀県知事登録（ｱ）152号	株式会社 大村建築設計事務所 一級建築士事務所 TEL (0749)62-2651 FAX (0749)65-0351	◆TITLE◆ 滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事	◆SHEET TITLE◆ 圃場実験施設・湖沼環境実験施設・共生センター 給排水衛生設備 平面詳細図	◆SCALE◆ A1:1/50 A3:1/100	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-10 ＊＊ 枚ノ内 ◆SHEET No◆

【新設】換気機器リスト

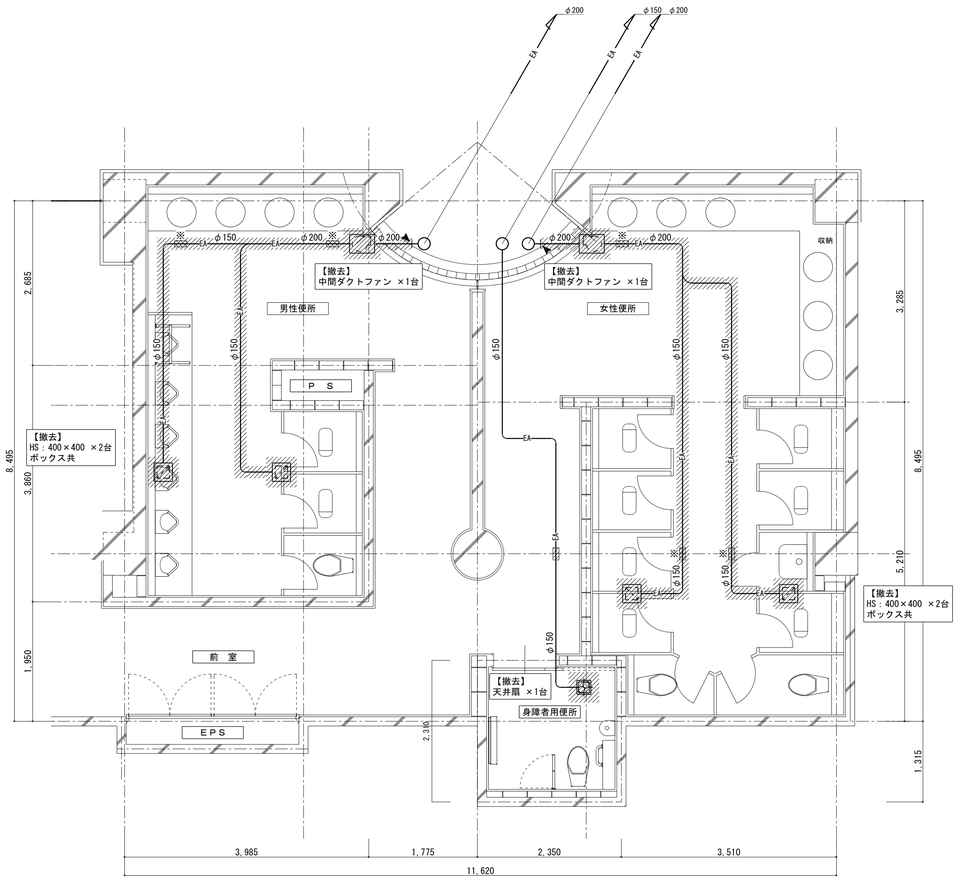
記号	機器名称	機器仕様		電源 (φ-V)	消費電力 (W)	台数	設置場所	備考
FE-A	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	247	4	交流センター　男性便所・女性便所 図書情報センター　１階・２階	参考型番
		羽　径						BFS-100SUG
		必要風量	1200 (m3/h)　150 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ200 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		19.0			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-B	ダクト用 換気扇	形　式	天井埋込形換気扇	1 ― 100	29.5	1	交流センター　多機能便所	参考型番
		羽　径						VD-18ZC12-C
		必要風量	200 (m3/h)　40 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ150 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		3.8			
			その他必要部材一式共					
FE-C	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	484	3	図書情報センター　３階 管理棟　２階　男性便所・女性便所 管理棟　３階　男性便所・女性便所	参考型番
		羽　径						BFS-150SUG
		必要風量	1700 (m3/h)　150 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ250 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		24.0			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-D	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	484	1	体育館　男性便所・女性便所・多機能便所	参考型番
		羽　径						BFS-150SUG
		必要風量	1590 (m3/h)　150 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ250 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		24.0			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-E	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	484	1	管理棟　１階　男性便所・女性便所・多機能便所	参考型番
		羽　径						BFS-150SUG
		必要風量	1500 (m3/h)　150 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ250 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		24.0			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-F	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	247	1	共通講義棟　男性便所・女性便所	参考型番
		羽　径						BFS-100SUG
		必要風量	1000 (m3/h)　150 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ200 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		19.0			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-G	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	44.5	1	案内所　男性便所・女性便所・ポーチ	参考型番
		羽　径						BFS-30SUG
		必要風量	160 (m3/h)　80 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ150 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		7.5			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-H	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	202	2	圃場実験施設　男子便所・女子便所	参考型番
		羽　径						BFS-90SUG
		必要風量	800 (m3/h)　200 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ200 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		18.5			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-I	ダクト用 換気扇	形　式	天井埋込形換気扇	1 ― 100	15.5	1	圃場実験施設　多機能便所	参考型番
		羽　径						VD-15ZC12
		必要風量	140 (m3/h)　20 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ100 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		2.7			
			その他必要部材一式共					
FE-J	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	65	2	湖沼環境実験施設　男子便所・女子便所	参考型番
		羽　径						BFS-40SUG
		必要風量	300 (m3/h)　40 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ150 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		9.5			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-K	パイプ ファン	形　式	角形パンチングタイプ	1 ― 100	5.4	1	湖沼環境実験施設　多機能便所	参考型番
		羽　径						V-12PPVS7
		必要風量	130 (m3/h)　5 (Pa)					AT-150FGS5（指定色）
		接続ダクト	φ150 (mm)		質　量(kg)			三菱電機　同等品
		付 属 品	ステンレス製深型フード（縦ギャラリ）、		0.97			
			その他必要部材一式共					
FE-L	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	65	1	共生センター　男子便所	参考型番
		羽　径						BFS-40SUG
		必要風量	290 (m3/h)　70 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ150 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		9.5			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					
FE-M	ストレート シロッコファン	形　式	天井埋込タイプ（消音形）	1 ― 100	44.5	1	共生センター　女子便所	参考型番
		羽　径						BFS-30SUG
		必要風量	160 (m3/h)　20 (Pa)					三菱電機　同等品
		接続ダクト	φ150 (mm)		質　量(kg)			
		付 属 品	防振吊金具、		7.5			天井点検口：建築工事
			その他必要部材一式共					

注記
※ 換気ファンの型番は参考型番とする。
※ 換気ファンの電動機出力は、JIS C 9603に規定された消費電力による。
※ 換気ファンの電動機は、JIS C 4213に規定された低圧トップランナーモーターとする。
※ 一次側電源、ON-OFFスイッチ、スイッチボックス、空配管、及び制御配線は電気工事とする。ただし、本換気機器リスト記載のコントロールスイッチは本工事より電気工事に支給する。
※ 外壁面に設置するフード類は指定色焼付塗装仕上げとし、色見本を提示のうえで建築意匠と協議を行い決定すること。

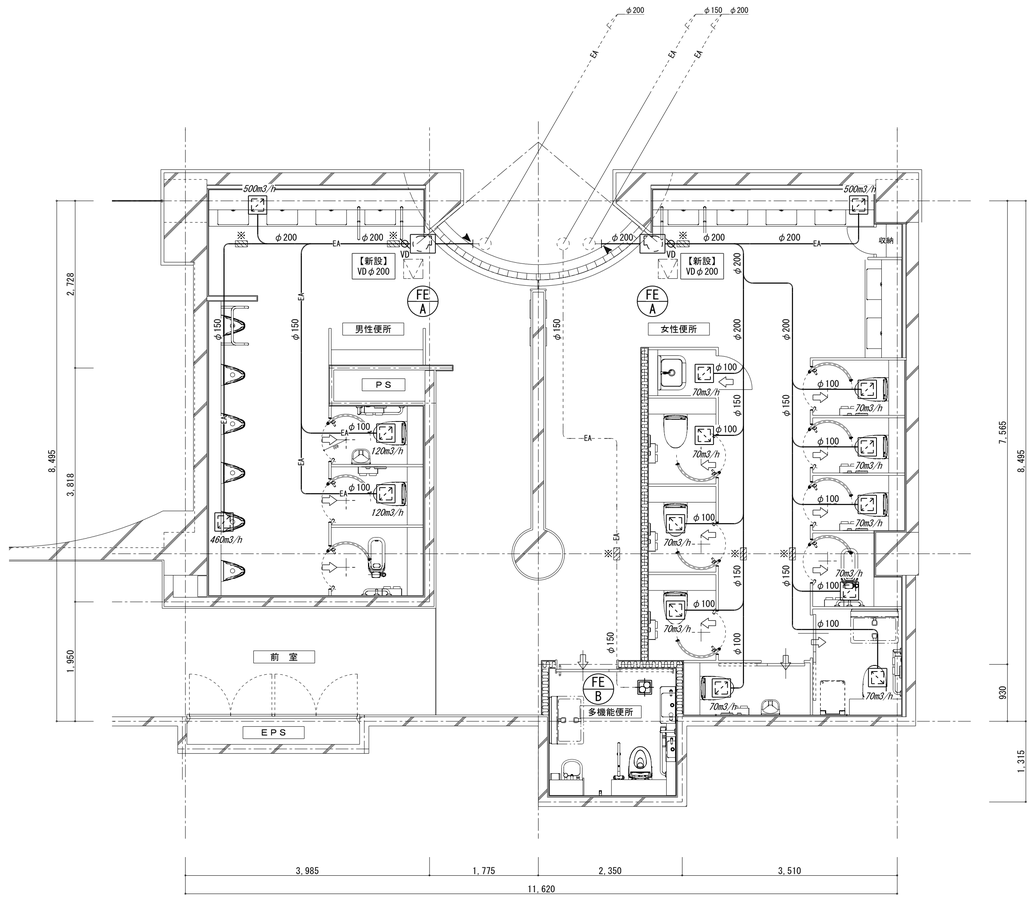
【 新設 】制気口一覧表

No	場所				制気口	風量	ダクトサイズ	制気口寸法		BOX寸法				数量	備考
						(m3/h)	φ(mm)	W x H(mm)		W x D x H(mm)			保温		
1	交流センター	1階 男	トイレブース	EA	VHS	120	150	150	150	350	350	350	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	500	200	350	350	550	550	400	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	460	150	350	350	550	550	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 女	トイレブース	EA	VHS	70	100	100	100	300	300	300	GW25mm	10	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	500	200	350	350	550	550	400	GW25mm	1	指定色焼付塗装
2	図書情報センター	1階 男	小便器	EA	VHS	350	200	250	250	450	450	400	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			多機能男性便所	EA	VHS	250	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			物入	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 女	多機能女性便所	EA	VHS	250	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 個室	個室便所	EA	VHS	250	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		2階 男	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	200	150	200	200	400	400	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	350	200	300	300	500	500	400	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		2階 女	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	3	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	200	150	200	200	400	400	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		3階 男	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	350	200	300	300	500	500	400	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	500	250	350	350	550	550	450	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		3階 女	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	3	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	300	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
3	体育館	1階 男	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	230	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	230	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 女	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	4	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	230	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 多機能便所	多機能便所	EA	VHS	250	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
4	管理棟	1階 男	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	100	100	200	200	400	400	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	250	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 女	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	100	100	200	200	400	400	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			通路	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 多機能便所	優先便所	EA	VHS	250	150	250	250	450	450	350	GW25mm	2	指定色焼付塗装
		2階 男	トイレブース（大）	EA	VHS	150	150	150	150	350	350	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			トイレブース（小）	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	200	150	300	300	500	500	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	450	250	350	350	550	550	450	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		2階 女	トイレブース（大）	EA	VHS	150	150	150	150	350	350	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			トイレブース（小）	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	200	150	300	300	500	500	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			通路	EA	VHS	300	150	350	350	550	550	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		3階 男	トイレブース（大）	EA	VHS	150	150	150	150	350	350	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			トイレブース（小）	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	200	150	300	300	500	500	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	450	250	350	350	550	550	450	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		3階 女	トイレブース（大）	EA	VHS	150	150	150	150	350	350	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			トイレブース（小）	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	200	150	300	300	500	500	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			通路	EA	VHS	300	150	350	350	550	550	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装

No	場所				制気口	風量	ダクトサイズ	制気口寸法		BOX寸法				数量	備考
						(m3/h)	φ(mm)	W x H(mm)		W x D x H(mm)			保温		
5	講義棟	1階 男	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	250	150	250	250	450	450	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 女	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			通路	EA	VHS	200	150	200	200	400	400	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
6	案内所	1階 男	男性便所	EA	VHS	60	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 女	女性便所	EA	VHS	60	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		ポーチ	ポーチ	EA	VHS	40	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
7	圃場実験施設	1階 男	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	200	150	150	150	350	350	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	350	200	300	300	500	500	400	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 女	トイレブース	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	4	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	200	150	200	200	400	400	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			通路	EA	VHS	200	150	200	200	400	400	350	GW25mm	1	指定色焼付塗装
8	湖沼環境実験施設	1階 男	トイレブース	EA	VHS	70	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	60	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		1階 女	トイレブース	EA	VHS	70	100	150	150	350	350	300	GW25mm	3	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	90	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
9	共生センター	2階 男	トイレブース	EA	VHS	70	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			小便器	EA	VHS	100	100	150	150	350	350	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
			掃除流し	EA	VHS	50	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装
		2階 女	トイレブース	EA	VHS	60	100	150	150	350	350	300	GW25mm	2	指定色焼付塗装
			洗面カウンター	EA	VHS	40	100	100	100	300	300	300	GW25mm	1	指定色焼付塗装



現況平面詳細図 1/50



改修後平面詳細図 1/50

凡 例	
	撤去 機器・器具・ダクトを示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設ダクト切断部分を示す

・ダクト経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、
詳細については現地確認のうえ不要ダクトを撤去すること。

凡 例			
	天井ダクト扉を示す	FD	防火ダンパー付深型フードを示す
	中間ダクトファンを示す	FD	外復帰形防火ダンパー（ＦＤ）を示す 天井点検口要（建築工事）
	換気扇・パイプファンを示す	VD	風量調整ダンパー（ＶＤ）を示す
	排気グリルを示す		排気ダクトを示す （外壁より1m：ｱﾙﾐﾎﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm）
	給気グリルを示す		給気ダクトを示す （全て：ｱﾙﾐﾎﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm）
	通気性を有する建具を示す（建築工事）		既設梁貫通箇所を示す
	天井点検口を示す（建築工事）		既設ダクト接続部分を示す

・現場調査を十分に行い必要に応じてダクトを延長すること

【注記】
- 数量は平面図と照らし合わせ確認すること。
- スイッチ、及び制御配線は電気工事とする。
- 機器の色柄等は、再度打合せの上決定すること。
- ベントキャップやフード等 付属品の品番は参考とし、
  ＦＤ付・深形等 図面を参照し、状況に応じた部材を使用すること。
- 機器・配管・ダクト等の既設壁開口を補修すること。
- コア貫通、アンカー等既設コンクリート穴明け前には、
  鉄筋探査を行い、既設鉄筋を切断しないよう注意すること。
- 図面に記載のない区画貫通箇所についても防火ダンパーを設けること。
- 天井改修・天井点検口新設は建築工事とする。

◆NOTE◆

DRAWN	. . .	. . .	
DATE	. . .	. . .	
CHECK	. . .	. . .	
DATE	. . .	. . .	

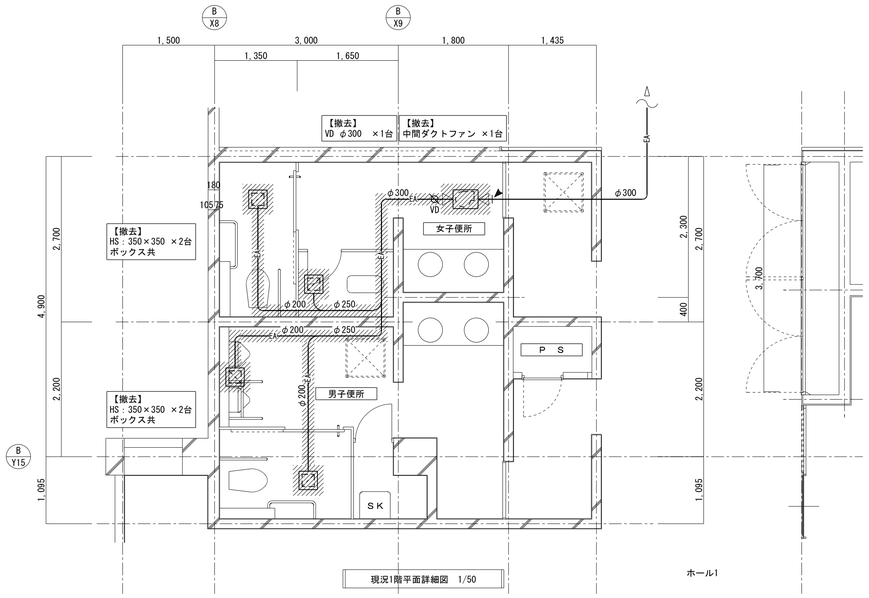
一級建築士（大臣）登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録（ワ）152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749)62-2651 FAX (0749)65-0351

◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

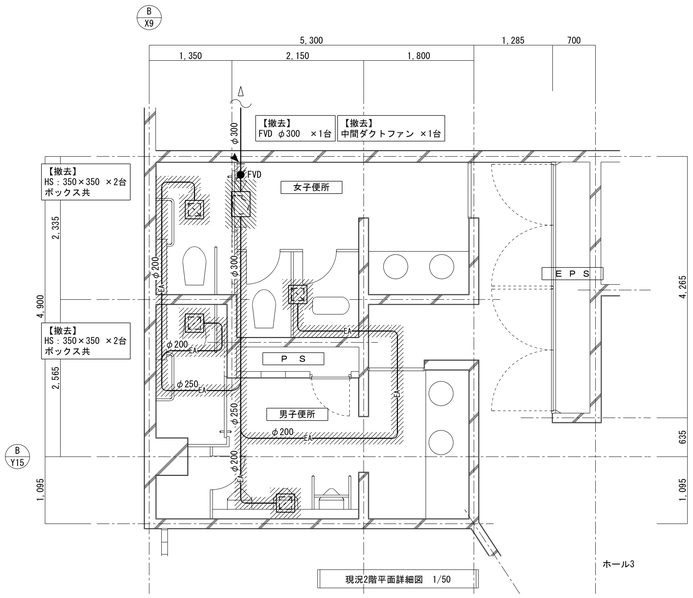
◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN
交流センター 換気設備 平面詳細図	A1:1/50 A3:1/100				

M-13 / ＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



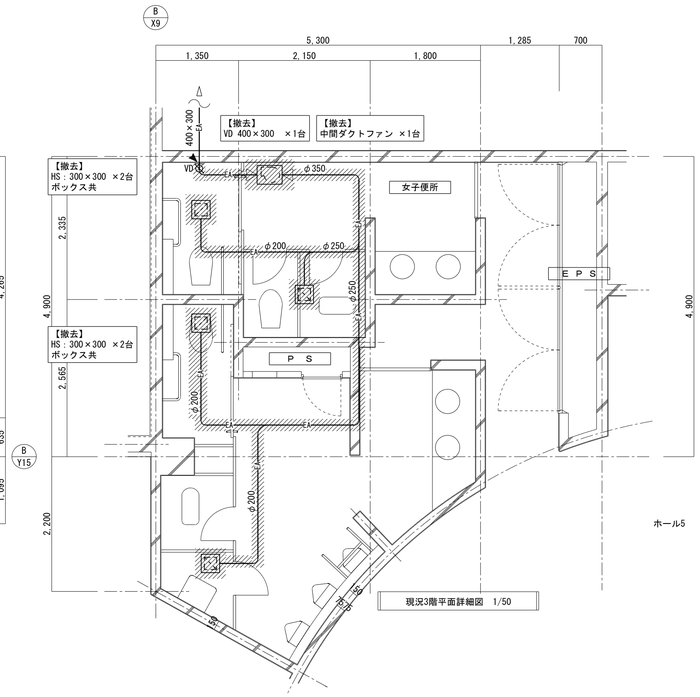
現況1階平面詳細図 1/50

ホール1



現況2階平面詳細図 1/50

ホール3

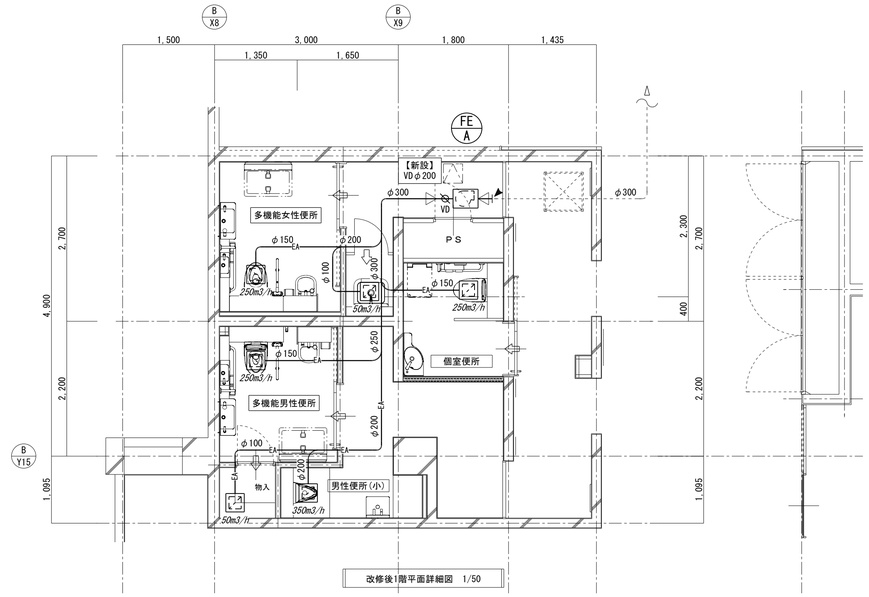


現況3階平面詳細図 1/50

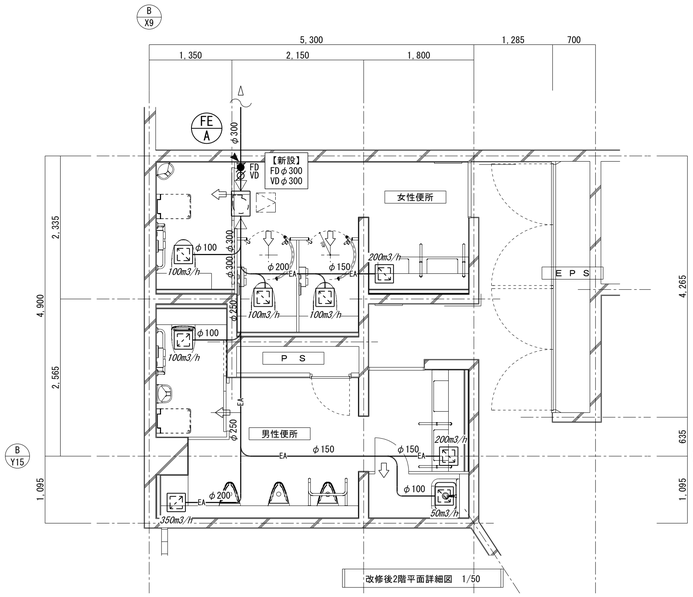
ホール5

凡　例	
	撤去 機器・器具・ダクトを示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設ダクト切断部分を示す

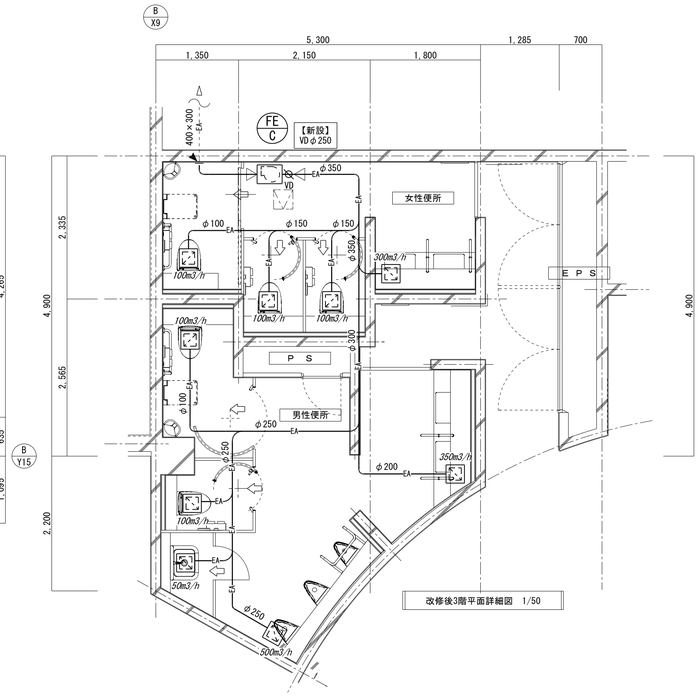
・ダクト経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、
詳細については現地確認のうえ不要ダクトを撤去すること。



改修後1階平面詳細図 1/50



改修後2階平面詳細図 1/50



改修後3階平面詳細図 1/50

凡　例					
	天井ダクト扉を示す	FD	防火ダンパー付深型フードを示す		通気性を有する建具を示す（建築工事）
	中間ダクトファンを示す	FD	外復帰形防火ダンパー（ＦＤ）を示す 天井点検口要（建築工事）		天井点検口を示す（建築工事）
	換気扇・パイプファンを示す	VD	風量調整ダンパー（ＶＤ）を示す		既設梁貫通箇所を示す
	排気グリルを示す		排気ダクトを示す (外壁より1m：ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm)		既設ダクト接続部分を示す
	給気グリルを示す		給気ダクトを示す (全て：ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm)		

・現場調査を十分に行い必要に応じてダクトを延長すること

【注記】

- 数量は平面図と照らし合わせ確認すること。
- スイッチ、及び制御配線は電気工事とする。
- 機器の色柄等は、再度打合せの上決定すること。
- ベントキャップやフード等 付属品の品番は参考とし、
  ＦＤ付・深形等 図面を参照し、状況に応じた部材を使用すること。
- 機器・配管・ダクト等の既設壁開口を補修すること。
- コア貫通、アンカー等既設コンクリート穴明け前には、
  鉄筋探査を行い、既設鉄筋を切断しないよう注意すること。
- 図面に記載のない区画貫通箇所についても防火ダンパーを設けること。
- 天井改修・天井点検口新設は建築工事とする。

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士(大臣) 登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(ｳ) 152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749)62-2651
FAX (0749)65-0351

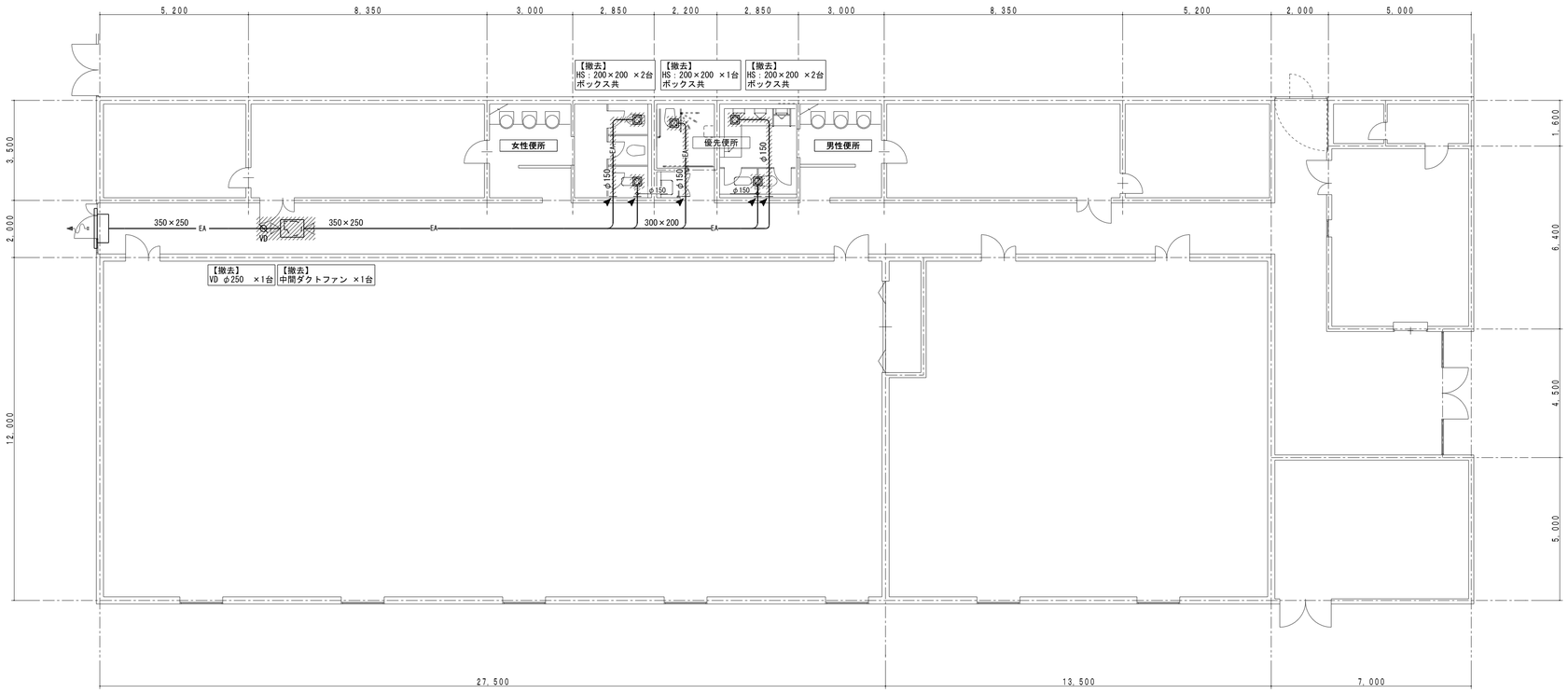
◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆
図書情報センター 換気設備 平面詳細図

◆SCALE◆
A1:1/50 A3:1/100

MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN

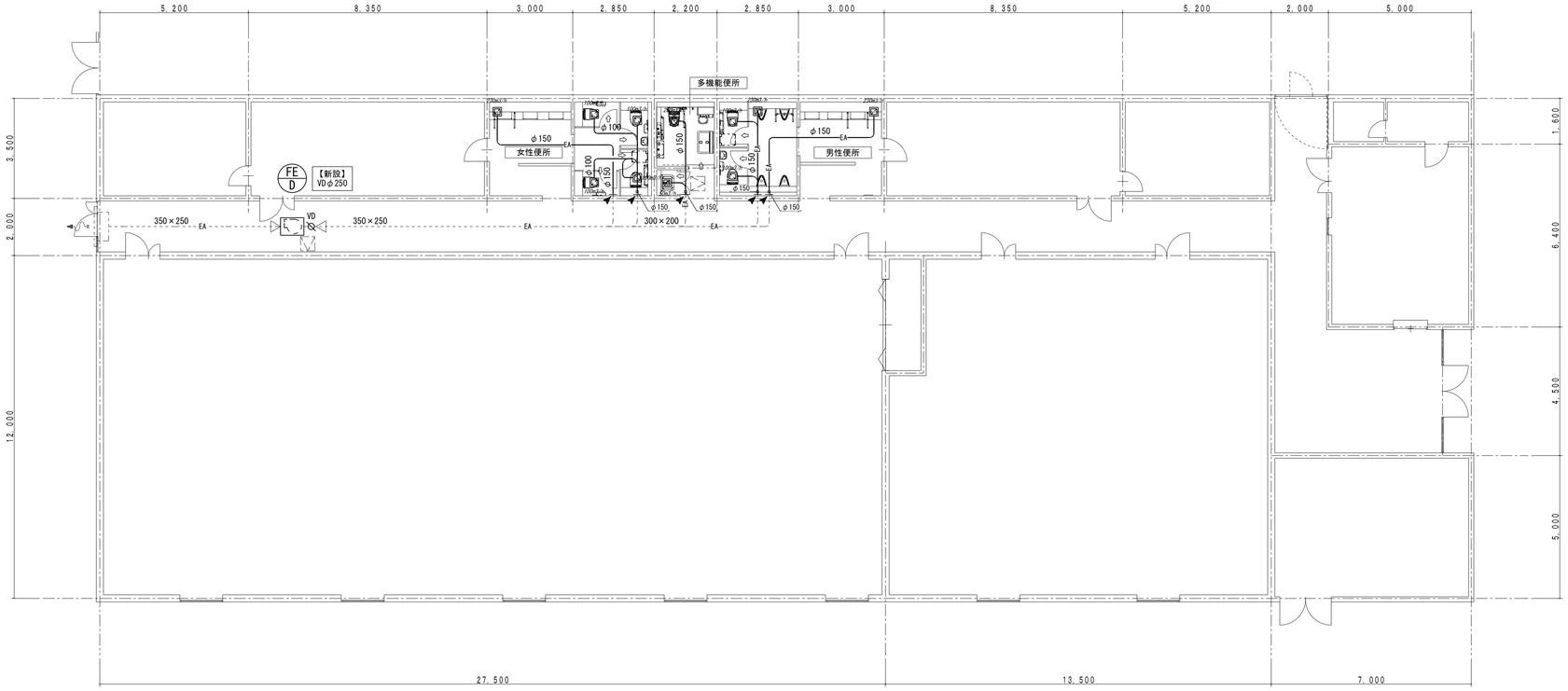
M-14
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



凡　例	
	撤去 機器・器具・ダクトを示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設ダクト切断部分を示す

・ダクト経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、
詳細については現地確認のうえ不要ダクトを撤去すること。

現況1階部分平面図　1/100



凡　例			
	天井ダクト扉を示す	FD	防火ダンパー付深型フードを示す
	中間ダクトファンを示す	FD	外復帰形防火ダンパー（ＦＤ）を示す 天井点検口要（建築工事）
	換気扇・パイプファンを示す	VD	風量調整ダンパー（ＶＤ）を示す
	排気グリルを示す		排気ダクトを示す (外壁より1m：ｱﾙﾐﾊﾟﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm)
	給気グリルを示す		給気ダクトを示す (全て：ｱﾙﾐﾊﾟﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm)
	通気性を有する建具を示す（建築工事）	※	既設梁貫通箇所を示す
	天井点検口を示す（建築工事）		既設ダクト接続部分を示す

・現場調査を十分に行い必要に応じてダクトを延長すること

【注記】
・　数量は平面図と照らし合わせ確認すること。
・　スイッチ、及び制御配線は電気工事とする。
・　機器の色柄等は、再度打合せの上決定すること。
・　ベントキャップやフード等 付属品の品番は参考とし、ＦＤ付・深形等 図面を参照し、状況に応じた部材を使用すること。
・　機器・配管・ダクト等の既設壁開口を補修すること。
・　コア貫通、アンカー等既設コンクリート穴明け前には、鉄筋探査を行い、既設鉄筋を切断しないよう注意すること。
・　図面に記載のない区画貫通箇所についても防火ダンパーを設けること。
・　天井改修・天井点検口新設は建築工事とする。

改修1階部分平面図　1/100

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士（大臣）登録229265号　大村 悟子
一級建築士事務所　滋賀県知事登録(ｸ) 152号

株式会社　大村建築設計事務所
一級建築士事務所　TEL (0749)62-2651　FAX (0749)65-0351

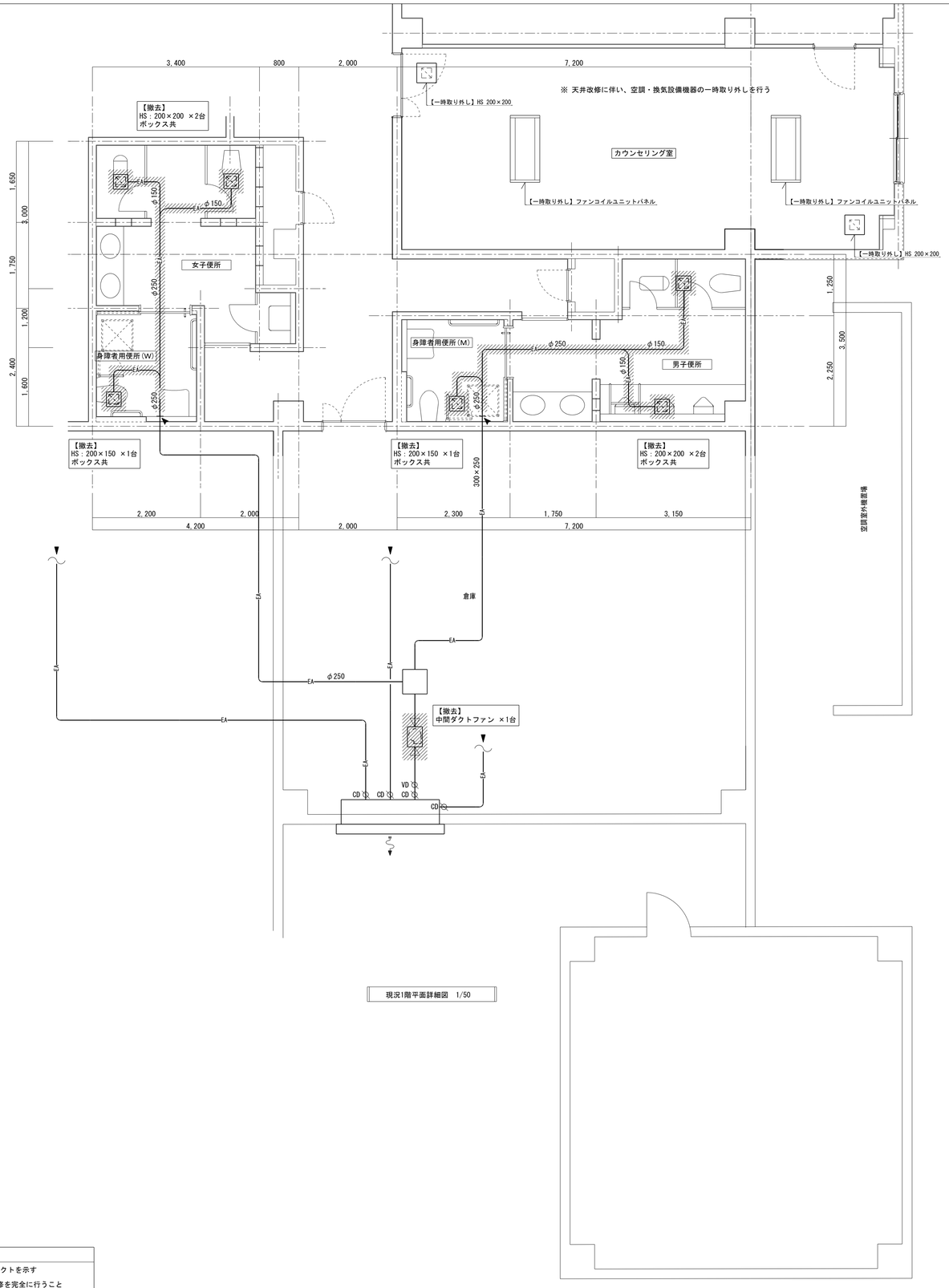
◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆
体育館　換気設備　部分平面図

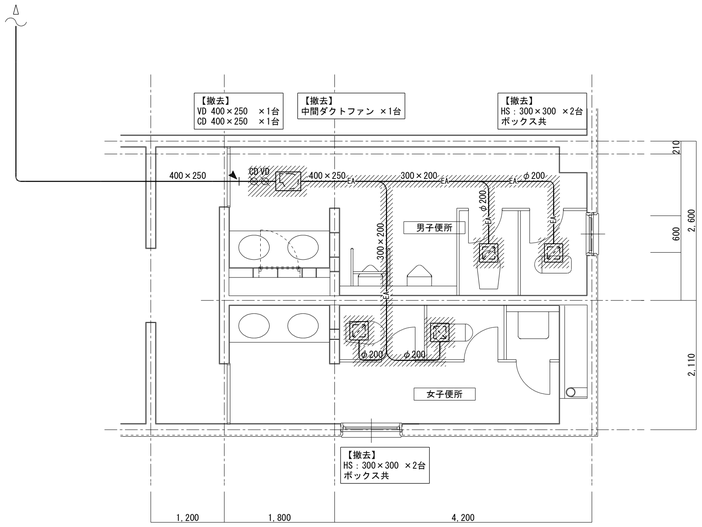
◆SCALE◆
A1:1/100　A3:1/200

MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN

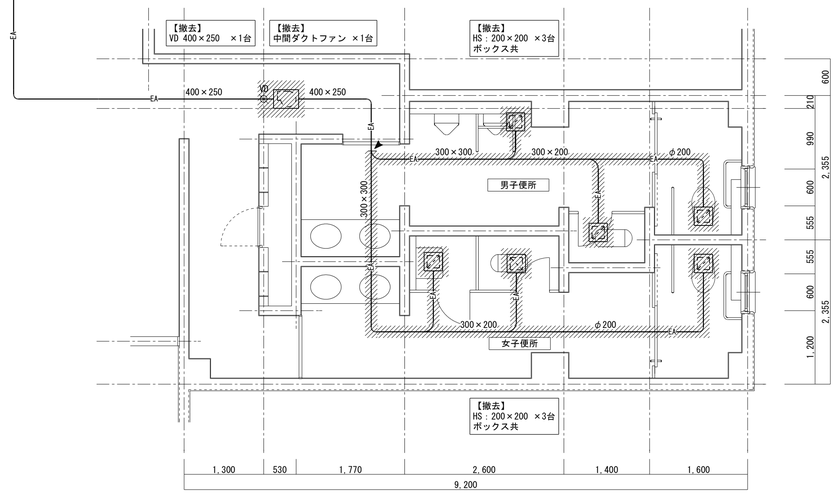
M－15
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



現況1階平面詳細図 1/50



現況3階平面詳細図 1/50



現況2階平面詳細図 1/50

凡 例	
▨	撤去 機器・器具・ダクトを示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
⊥	既設ダクト切断部分を示す

・ダクト経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、
詳細については現地確認のうえ不要ダクトを撤去すること。

◆NOTE◆

DRAWN	. . .		. . .
DATE	. . .		. . .
CHECK	. . .		. . .
DATE	. . .		. . .

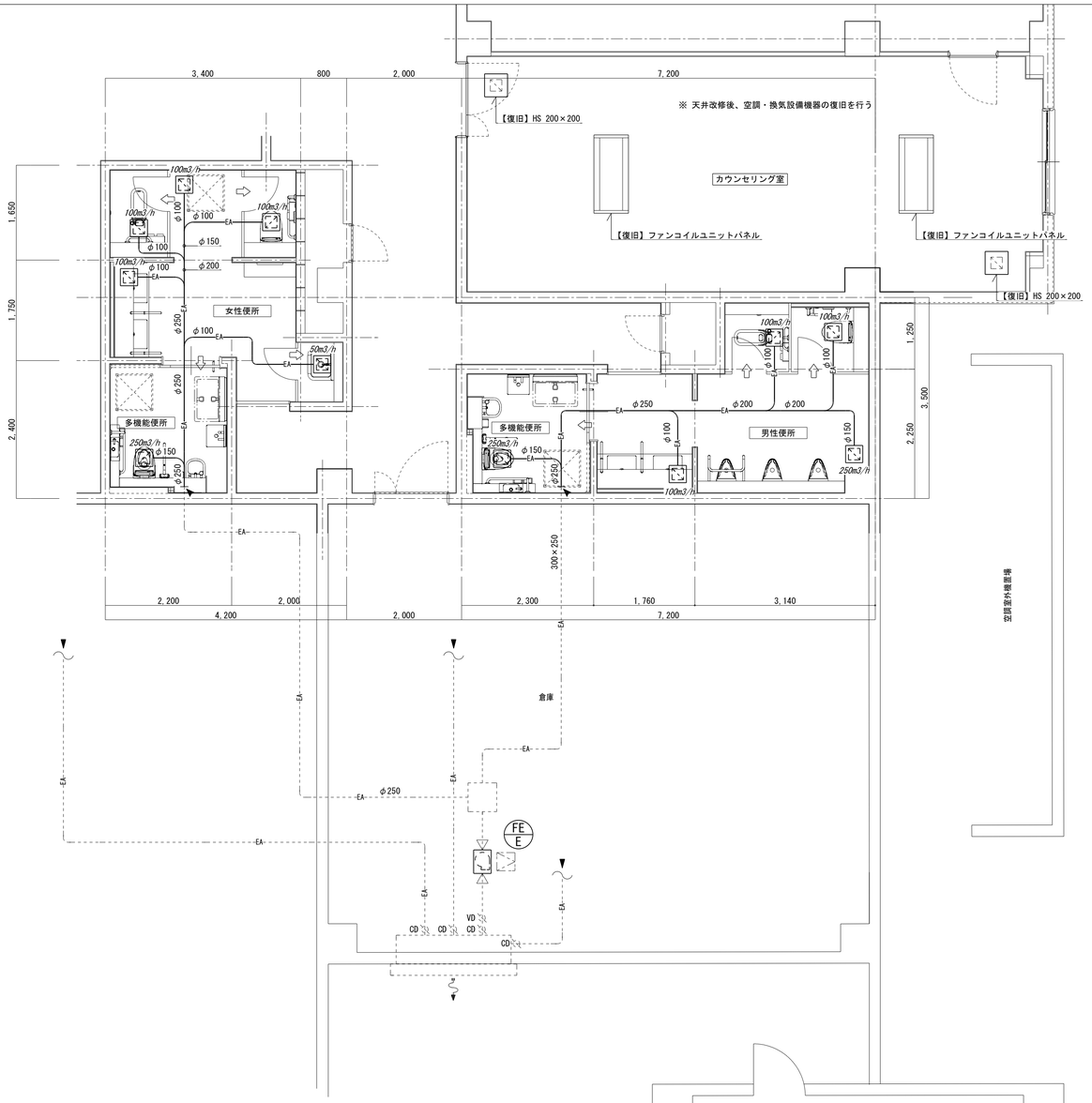
一級建築士(大臣) 登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(ウ) 152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749)62-2651 FAX (0749)65-0351

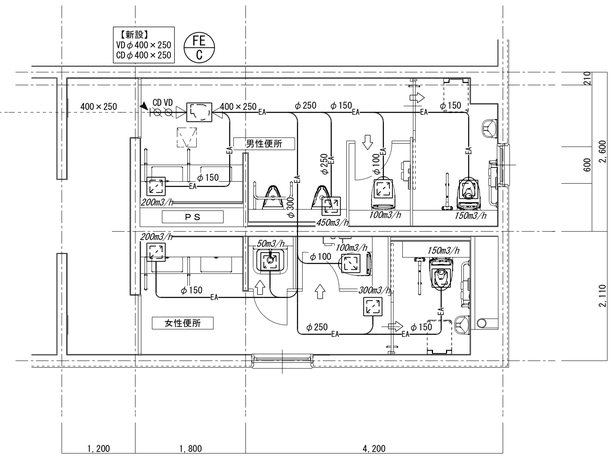
◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN
管理棟 換気設備 現況 平面詳細図	A1:1/50 A3:1/100				

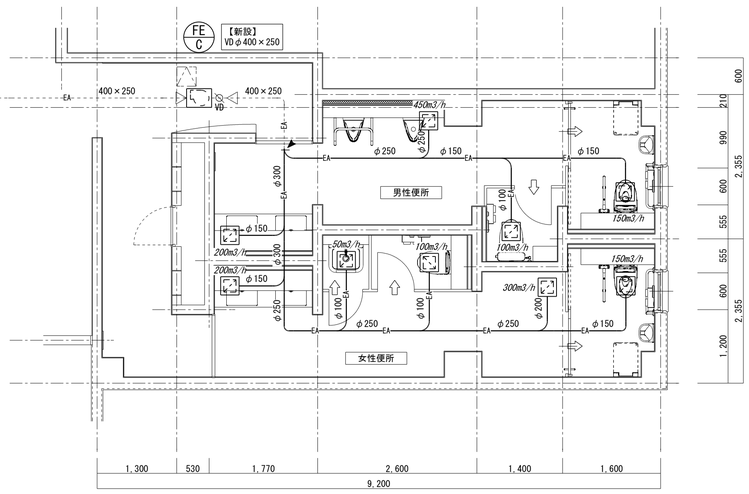
M－１６／＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



改修後1階平面詳細図　1/50



改修後3階平面詳細図　1/50



改修後2階平面詳細図　1/50

凡　例			
	天井ダクト扉を示す	FD	防火ダンパー付深型フードを示す
	中間ダクトファンを示す	FD	外復帰形防火ダンパー（ＦＤ）を示す 天井点検口要（建築工事）
	換気扇・パイプファンを示す	VD	風量調整ダンパー（ＶＤ）を示す
	排気グリルを示す		排気ダクトを示す (外壁より1m：ｱﾙﾐﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm)
	給気グリルを示す		給気ダクトを示す (全て：ｱﾙﾐﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm)
	通気性を有する建具を示す（建築工事）	※	既設梁貫通箇所を示す
	天井点検口を示す（建築工事）		既設ダクト接続部分を示す

・現場調査を十分に行い必要に応じてダクトを延長すること

【注記】
- 数量は平面図と照らし合わせ確認すること。
- スイッチ、及び制御配線は電気工事とする。
- 機器の色柄等は、再度打合せの上決定すること。
- ベントキャップやフード等 付属品の品番は参考とし、ＦＤ付・深形等 図面を参照し、状況に応じた部材を使用すること。
- 機器・配管・ダクト等の既設壁開口を補修すること。
- コア貫通、アンカー等既設コンクリート穴明け前には、鉄筋探査を行い、既設鉄筋を切断しないよう注意すること。
- 図面に記載のない区画貫通箇所についても防火ダンパーを設けること。
- 天井改修・天井点検口新設は建築工事とする。

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

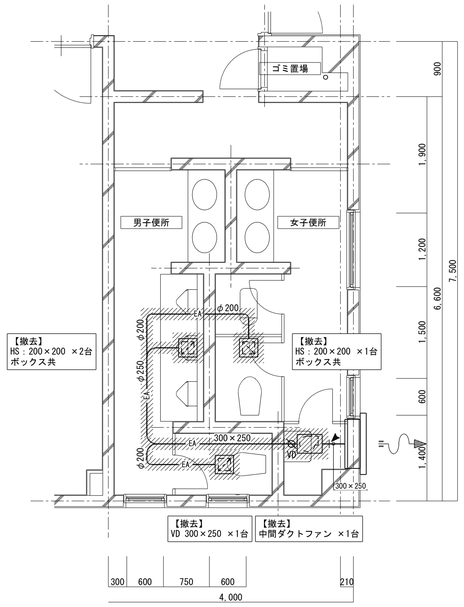
一級建築士（大臣）登録229265号　大村 悟子
一級建築士事務所　滋賀県知事登録（ワ）152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所
TEL (0749)62-2651
FAX (0749)65-0351

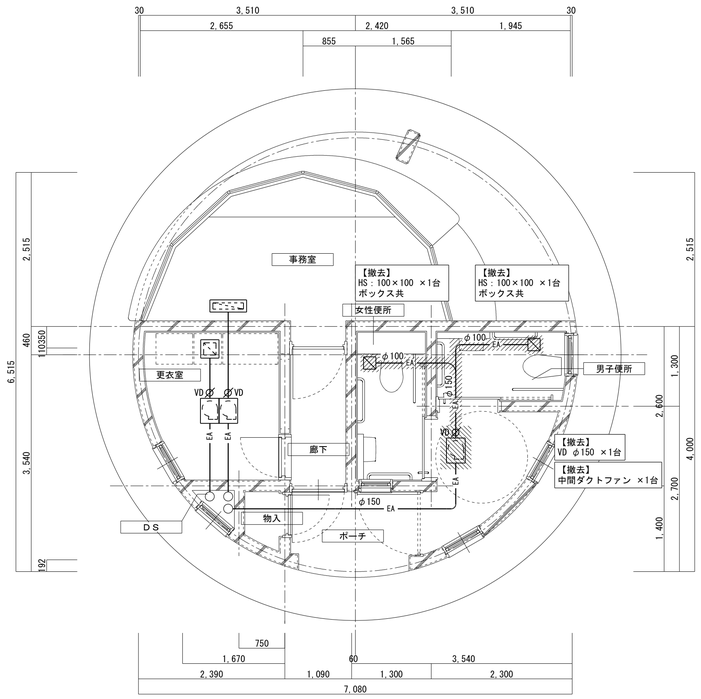
◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN
管理棟　換気設備　改修　平面詳細図	A1:1/50　A3:1/100				

M－17
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



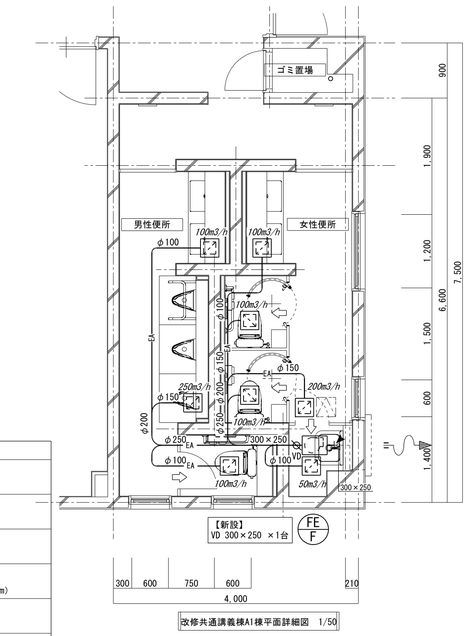
現況共通講義棟A1棟平面詳細図 1/50



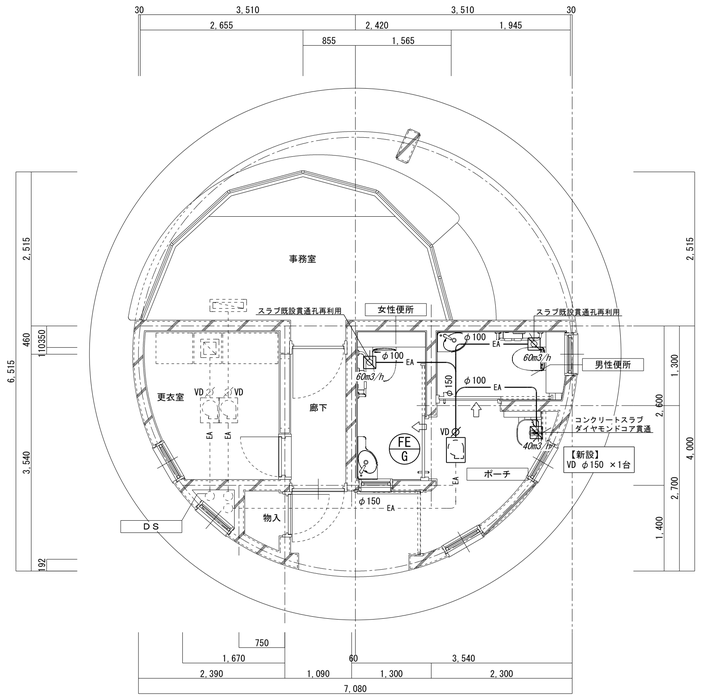
現況案内所平面詳細図 1/50

凡　例	
	撤去 機器・器具・ダクトを示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設ダクト切断部分を示す

・ダクト経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、
詳細については現地確認のうえ不要ダクトを撤去すること。



改修共通講義棟A1棟平面詳細図 1/50



改修後案内所平面詳細図 1/50

【注記】
- 数量は平面図と照らし合わせ確認すること。
- スイッチ、及び制御配線は電気工事とする。
- 機器の色柄等は、再度打合せの上決定すること。
- ベントキャップやフード等 付属品の品番は参考とし、
  ＦＤ付・深形等 図面を参照し、状況に応じた部材を使用すること。
- 機器・配管・ダクト等の既設壁開口を補修すること。
- コア貫通、アンカー等既設コンクリート穴明け前には、
  鉄筋探査を行い、既設鉄筋を切断しないよう注意すること。
- 図面に記載のない区画貫通箇所についても防火ダンパーを設けること。
- 天井改修・天井点検口新設は建築工事とする。

凡　例			
	天井ダクト扇を示す	FD	防火ダンパー付深型フードを示す
	中間ダクトファンを示す	FD	外復帰形防火ダンパー（ＦＤ）を示す 天井点検口要（建築工事）
	換気扇・パイプファンを示す	VD	風量調整ダンパー（ＶＤ）を示す
	排気グリルを示す		排気ダクトを示す (外壁より1m：ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm)
	給気グリルを示す		給気ダクトを示す (全て：ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm)
	通気性を有する建具を示す（建築工事）	※	既設梁貫通箇所を示す
	天井点検口を示す（建築工事）		既設ダクト接続部分を示す

・現場調査を十分に行い必要に応じてダクトを延長すること

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士(大臣) 登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(ｻ) 152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749)62-2651 FAX (0749)65-0351

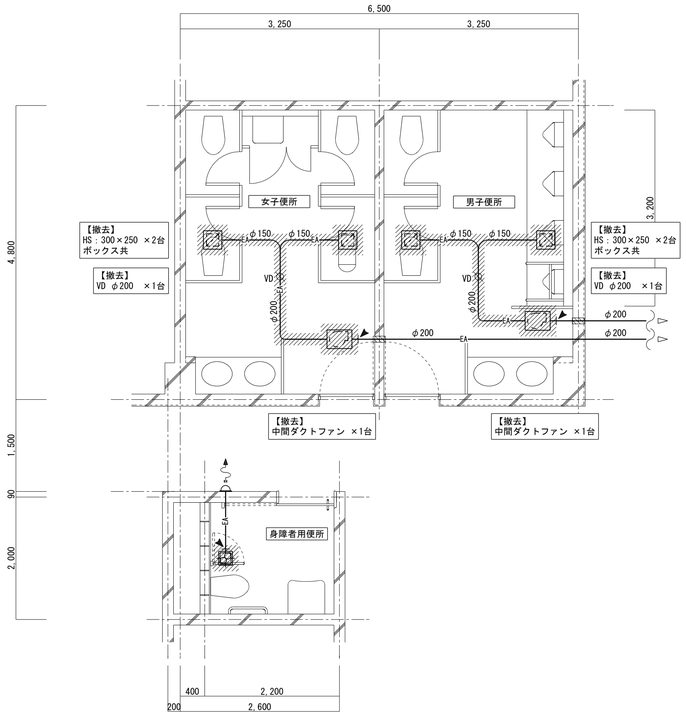
◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆
講義棟・案内所
換気設備 平面詳細図

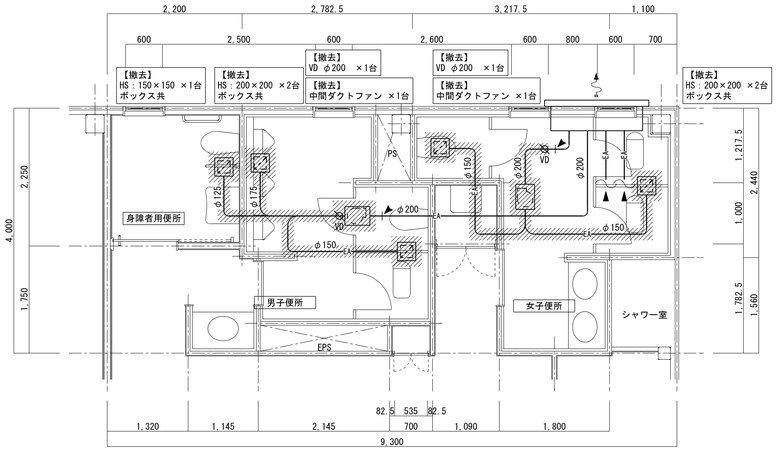
◆SCALE◆
A1:1/50 A3:1/100

MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN

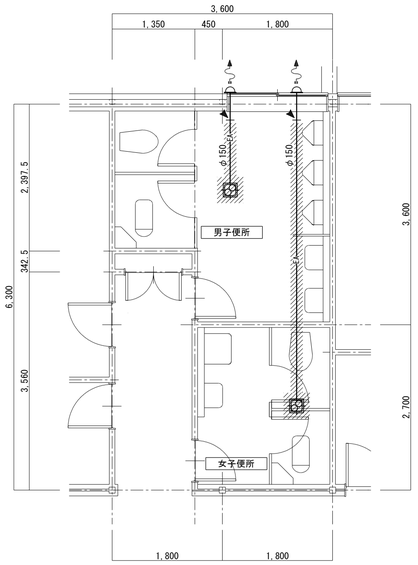
M-18
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆



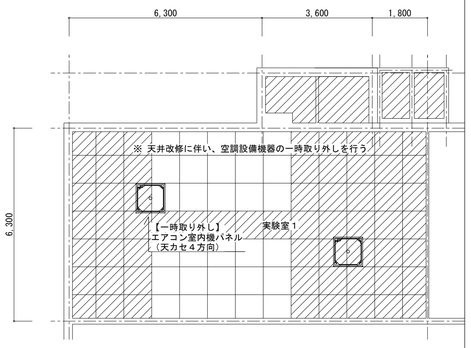
現況圃場実験施設1階平面詳細図 1/50



現況湖沼環境実験施設1階平面詳細図 1/50



現況共生センター2階平面詳細図 1/50

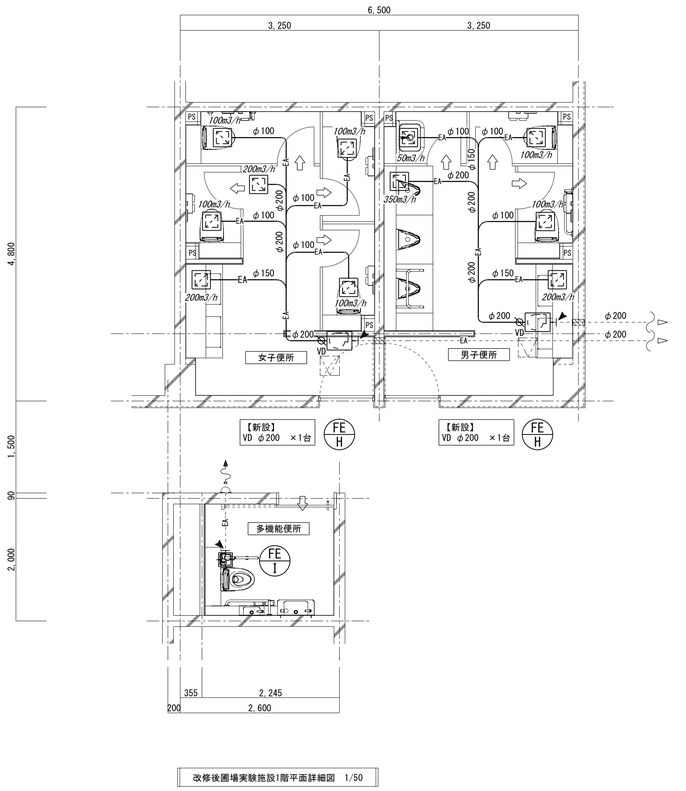


現況１階天井伏図 1/100

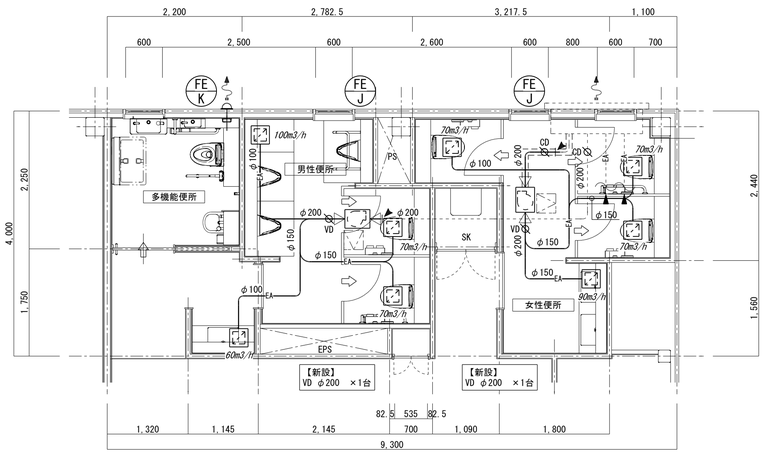
：改修範囲外を示す

凡　例	
	撤去 機器・器具・ダクトを示す 撤去あとの穴埋め補修を完全に行うこと
	既設ダクト切断部分を示す

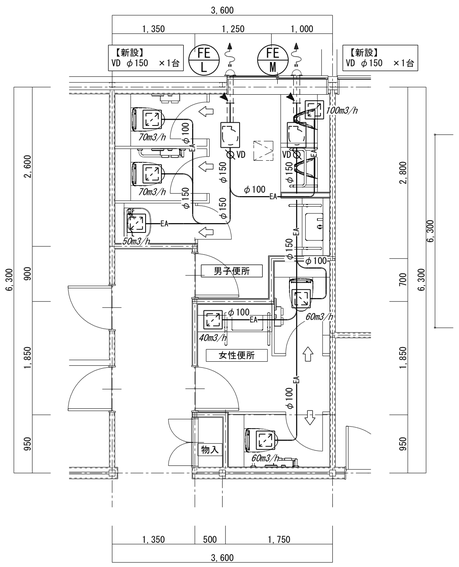
・ダクト経路及び、口径は不明な部分があるため本図は参考とし、
詳細については現地確認のうえ不要ダクトを撤去すること。



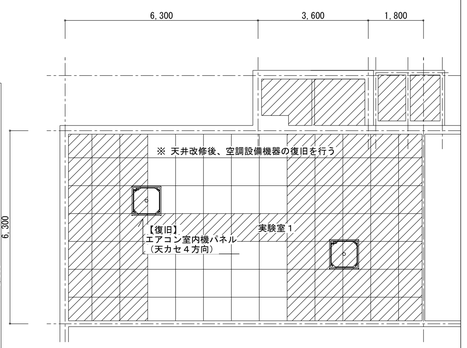
改修後圃場実験施設1階平面詳細図 1/50



改修後湖沼環境実験施設1階平面詳細図 1/50



改修後共生センター2階平面詳細図 1/50



改修後１階天井伏図 1/100

：改修範囲外を示す

【注記】
- 数量は平面図と照らし合わせ確認すること。
- スイッチ、及び制御配線は電気工事とする。
- 機器の色柄等は、再度打合せの上決定すること。
- ベントキャップやフード等 付属品の品番は参考とし、
  ＦＤ付・深形等 図面を参照し、状況に応じた部材を使用すること。
- 機器・配管・ダクト等の既設壁開口を補修すること。
- コア貫通、アンカー等既設コンクリート穴明け前には、
  鉄筋探査を行い、既設鉄筋を切断しないよう注意すること。
- 図面に記載のない区画貫通箇所についても防火ダンパーを設けること。
- 天井改修・天井点検口新設は建築工事とする。
- 現場調査を十分に行い必要に応じてダクトを延長すること

凡　例					
	天井ダクト扇を示す	FD	防火ダンパー付深型フードを示す		通気性を有する建具を示す（建築工事）
	中間ダクトファンを示す	FD	外復帰形防火ダンパー（ＦＤ）を示す 天井点検口要（建築工事）		天井点検口を示す（建築工事）
	換気扇・パイプファンを示す	VD	風量調整ダンパー（ＶＤ）を示す		既設梁貫通箇所を示す
	排気グリルを示す		排気ダクトを示す （外壁より1m：ｱﾙﾐﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm）		既設ダクト接続部分を示す
	給気グリルを示す		給気ダクトを示す （全て：ｱﾙﾐﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧 GW保温25mm）		

◆NOTE◆

DRAWN			
DATE			
CHECK			
DATE			

一級建築士（大臣） 登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録（ｻ）152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749)62-2651 FAX (0749)65-0351

◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆
圃場実験施設・湖沼環境実験施設・共生センター
換気設備 平面詳細図

◆SCALE◆
A1:1/50 A3:1/100

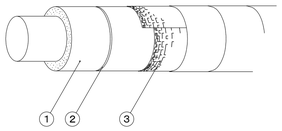
MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN

M-19 / ＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆

保温施工標準図（１）

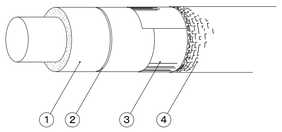
給水・排水（通気）

屋内露出（一般居室、廊下）



	材料名	規格	備考
1	グラスウール保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５０４	２号 ４５Ｋ
2	鉄 線	ＪＩＳ Ｇ ３５３２	線径 ０．６mm
3	合成樹脂製カバー		

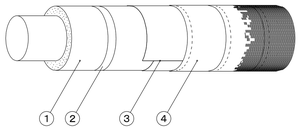
機械室、書庫、倉庫 天井内・ＰＳ内・空隙間中



	材料名	規格	備考
1	グラスウール保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５０４	２号 ４５Ｋ
2	鉄 線	ＪＩＳ Ｇ ３５３２	線径 ０．６mm
3	原 紙		１㎡ ３７０ｇ以上
4	アルミガラスクロス		

※ 原紙＋アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる
※ 天井、ＰＳ内の場合は原紙を省略できる。その場合ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ化粧ｶﾞﾗｽｸｰﾙ保温筒＋ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ粘着ﾃｰﾌﾟ(幅50mm)とすることもできる
※ 排水横引管（耐火VP管）は、上記保温材に遮音シートを加えること

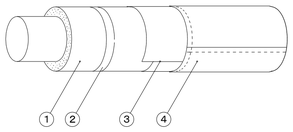
床下、暗渠内（ピット内含む）



	材料名	規格	備考
1	ポリスチレンフォーム保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５１１	（Ａ種３号）
2	粘着ビニールテープ	ＪＩＳ Ｚ １５２５	厚さ ０．２mm
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ ０．０５mm
4	着色アルミガラスクロス		黒色

※ 共同溝の保温の種別は特記による。
※ 排水横引管（耐火VP管）は、上記保温材に遮音シートを加えること

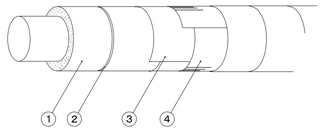
浴室、厨房等の多湿箇所 屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む） 厨房の天井内は含まない）



	材料名	規格	備考
1	ポリスチレンフォーム保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５１１	（Ａ種３号）
2	粘着ビニールテープ	ＪＩＳ Ｚ １５２５	厚さ ０．２mm
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ ０．０５mm
4	ステンレス鋼板	ＪＩＳ Ｇ ４３０５	

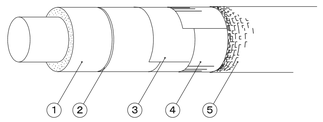
※ 厨房、浴室等の多湿箇所はカラー亜鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。

給湯・温水（膨張管含む）・蒸気・冷水・冷温水



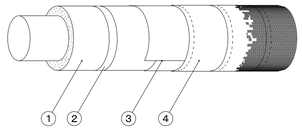
	材料名	規格	備考
1	グラスウール保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５０４	２号 ４５Ｋ
2	鉄 線	ＪＩＳ Ｇ ３５３２	線径 ０．６mm
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ ０．０５mm
4	合成樹脂製カバー		１㎡ ３７０ｇ以上
			１㎡ １１５ｇ以上

※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略できる。

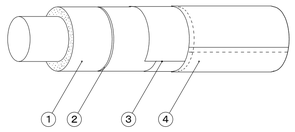


	材料名	規格	備考
1	グラスウール保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５０４	２号 ４５Ｋ
2	鉄 線	ＪＩＳ Ｇ ３５３２	線径 ０．６mm
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ ０．０５mm
4	原 紙		１㎡ ３７０ｇ以上
5	アルミガラスクロス		

※ ポリエチレンフィルムを省略できる給湯、温水、蒸気の場合は給水、排水の仕様による。
※ 原紙＋アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる
※ 天井、ＰＳ内の場合は原紙を省略できる。



	材料名	規格	備考
1	グラスウール保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５０４	（Ａ種３号）
2	粘着ビニールテープ	ＪＩＳ Ｚ １５２５	厚さ ０．２mm
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ ０．０５mm
4	着色アルミガラスクロス		黒色



	材料名	規格	備考
1	グラスウール保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５０４	２号 ４５Ｋ
2	鉄 線	ＪＩＳ Ｇ ３５３２	線径 ０．６mm
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ ０．０５mm
4	ステンレス鋼板	ＪＩＳ Ｇ ４３０５	

保温材の厚さ

単位：mm

呼び径		15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分	
Ⅰ	R	20								25			40			ロックウール	給水管
	G	20								25			40	50		グラスウール	排水管
	P	20											30			ポリスチレンフォーム	
Ⅱ	R	20								25			40			ロックウール	温水管
	G	20								25			40	50		グラスウール	給湯管
Ⅲ	R	25			30		40						50			ロックウール	蒸気管
	G	25			30		40						50			グラスウール	
Ⅳ	R	30					40							50		ロックウール	冷温水管
	G	30					40							50		グラスウール	冷水管
	P	30					40							50		ポリスチレンフォーム	冷媒管
Ⅴ		25														機器、排気筒、煙道、内貼	
Ⅵ		50															
Ⅶ		75															
Ⅷ		露出部は５０、隠蔽部は２５														ダクト	

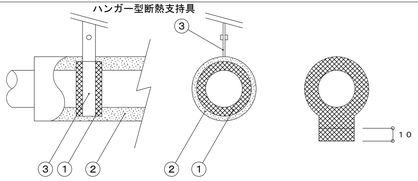
詳細は標準仕様書による。

共通事項

1、ポリスチレンフォーム保温筒は、１本につき２箇所以上粘着テープ２回巻きとする。
2、テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は１５mm以上（ポリエチレンフィルムの場合は１／２重ね以上）、その他の場合は３０mm以上とする。
3、テープ巻きは、配管の下方より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等で、ずれるおそれのある場合には、粘着テープ等を用いてずれ止めを行う。
4、屋内露出（一般居室、廊下）の場合、保温見切り部分には菊座、また分岐曲がり部などはバンドを取付ける。
5、保温筒取り付けの鉄線巻きは１本（１ｍ）につき２箇所２回巻きとする。
6、 鉄板巻きの継目部にはシールを行う。
7、保温筒使用困難な場所は、グラスウール又はロックウール保温帯を使用してもよい。
8、屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ１５０mmまでステンレス鋼板で被覆する。

冷水・冷温水管の配管支持金具

ハンガー型断熱支持具



① 断熱支持具
② グラスウール保温筒
③ バンド

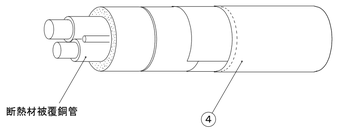
※ 台型断熱材の厚さはハンガー型と同じとする。
※ 台型の場合は腰高品（既製品＋１０mm）を使用する。
※ ハンガー型は蝶番式、又は提灯型を使用する。

断熱支持具の厚さ（Ｔ）と長さ（Ｌ）

A	T	L
15A～ 25A	20	50
32A～150A	30	50
200A	30	100
250A～300A	40	100

単位：mm

冷媒配管（全ての施工場所）



	材料名	規格	備考
1			
2			
3			
4	外装材は冷温水に準じる		

※ ただし、天井内については上記に変えて断熱材被覆銅管（保温厚20mm）とする。

防火区画貫通箇所施工要領

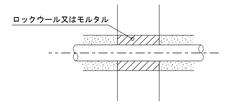
《 給排水管 》

1、鋼管の場合
※ 管径に関係なく通常の保温工事でよい。
※ 区画貫通箇所はロックウール材、又はモルタル詰めを行う。

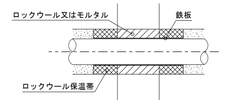
2、ＶＰの場合
【最上階４階まで　１時間耐火】
※ １２５mm以上は鋼管、又は大臣認定の耐火二層管を使用する。
※ １００mmには０．５t亜鉛鉄板を前後１ｍ巻くこと。
・保温は保温材がポリスチレンフォーム保温筒の場合はロックウール保温帯２５tを鉄線にて取り付ける。
・区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。
・鉄板は区画貫通箇所を通して、前後１ｍ管材の上に巻きその上に保温を行う。
※ ７５mm以下は鉄板巻き不要である。
・保温材はポリスチレンフォーム保温筒でよい、ただし貫通箇所はロックウール保温材、又はモルタル詰めを行う。

【５階～最上階１４階まで　２時間耐火】
※ 上記１時間耐火の管径より１ランク下げた管径を代入する。

鋼 管

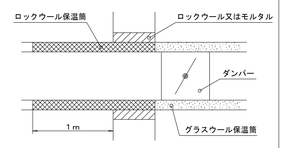


ＶＰ管

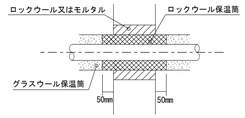


ＶＰ管７５Ａ以下は鋼管と同じ貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒、又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。

《 ダ ク ト 》



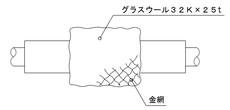
《 冷水、冷温水管 》



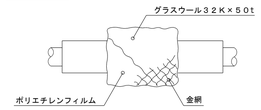
ＶＰ管７５Ａ以下は鋼管と同じ貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。

弁フランジなどの保温

給水、給湯、温水、蒸気



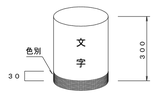
冷水、冷温水



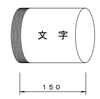
※ 給湯、温水、蒸気配管で室内及び暗渠内の伸縮継手、防震継手、フレキシブルジョイント、弁及びフランジは保温を行わない。
※ 蒸気、温水配管で室内及び暗渠内の各種装置廻りの配管は保温を行わない、ただし火傷の可能性がある場合は火傷防止を行う。
※ 屋外は金網の下にポリエチレンフィルム を巻く。
※ 給水、給湯、冷水、冷温水用の露出配管で、保温を行う６５Ａ以上の弁、ストレーナー等ビス、などにより容易に脱着できうる金属製カバーによる外装を施す。
（室内外共：カラー亜鉛鉄板）

配管行先表示板

パイプシャフト表示板



点検口表示板



配管表示色

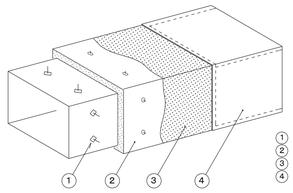
管種	色	日塗工品番	管種	色	日塗工品番
給水管	青	Ｌ１５－７４６	温水管	ﾚﾝｶﾞ色	Ｌ１６－１３５
揚水管	青 ２本	〃	冷温水管	濃青､ﾚﾝｶﾞ色	L16-837-134
井水管	青 ３本	〃	蒸気管	暗い赤	Ｌ１４－１４３
雑排水管	茶	Ｌ１１－２１４	冷却水管	淡水色	Ｌ ８－７０１
汚水管	茶 ２本	〃	膨張管	ﾚﾝｶﾞ色 ２本	Ｌ１６－１３４
通気管	茶の破線	〃	油管	黄	Ｌ１５－３０８
消火管	赤	Ｌ１６－１４１	空気管	白	Ｌ １－１０３６
ガス管	緑	Ｌ１１－４４２	給湯管	肌色	Ｌ ９－２０４
冷水管	濃青色	Ｌ１６－８３７	冷媒管	緑 ２本	Ｌ１１－４４２

※ 表示板の材質は塩化ビニール樹脂製とする。
※ 屋内外露出の配管名表示部分には、縦書きの場合は下部、横書きの場合は左側に色別バンドを取り付ける。

※ 特記以外はこの施工標準図による。
※ 設計図書に明記の無い場合又は疑いが生じた場合は監督員と協議する。
※ 現場の収まり、取り合い等の関係で設計図書によることが困難又は不都合な場合 は監督員と協議する。
※ 詳細は国土交通省機械設備工事共通仕様書及び同施工管理指針に基づく。
※ 通気管の保温は排水分岐より１００mmのみ保温を行う。
※ 粘着ビニールテープ１本１ｍに付き２箇所２回巻き
※ 排水の床下・暗渠内および屋外露出は保温を行わない。

保温施工標準図（２）

屋内露出（一般露出、廊下）　屋外露出（バルコニー、解放廊下を含む）
浴室・厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない）

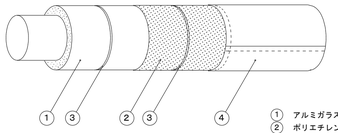


① 鋲
② グラスウール保温板
③ ポリエチレンフィルム
④ カラー亜鉛鉄板

	材　料　名	規　格	備　考
1	鋲		
2	グラスウール保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　2号 40K	
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ0.05mm
4	カラー亜鉛鉄板	ＪＩＳ Ｇ ３３１２	厚さ 0.35ｔ

※ 厨房、浴室等の多湿箇所はカラー亜鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。
※ 屋内露出（一般居室、廊下）はポリエチレンフィルムを除く。
※ 保温厚さ：屋内露出､屋外露出 50mm厚　隠ぺい、浴室天井内 25mm厚

屋内露出（一般露出、廊下）　屋外露出（バルコニー、解放廊下を含む）
浴室・厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない）

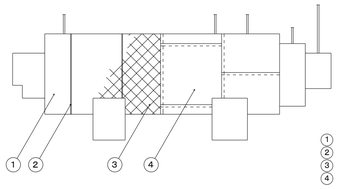


① アルミガラスクロス化粧グラスウール波形保温板
② ポリエチレンフィルム
③ 鉄線
④ カラー亜鉛鉄板

	材　料　名	規　格	備　考
1	アルミガラスクロス化粧グラスウール波形保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　1号 2号	
2	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ0.05mm
3	鉄線	ＪＩＳ Ｇ ３５３２　亜鉛メッキ鉄線	線径 0.6mm
4	カラー亜鉛鉄板	ＪＩＳ Ｇ ３３１２	厚さ 0.35ｔ

※ 厨房、浴室等の多湿箇所はカラー亜鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。
※ 屋内露出（一般居室、廊下）はポリエチレンフィルムを除く。
※ 保温厚さ：屋内、外部露出 50t　隠ぺい、浴室天井内 25t

ボイラー

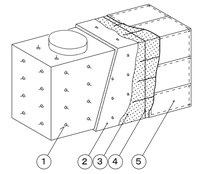


① ロックウール保温板　75t
② 鉄線
③ 金網
④ カラー亜鉛鉄板

	材　料　名	規　格	備　考
1	ロックウール保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　1号 2号	
2	鉄線　＃１６	ＪＩＳ Ｇ ３５３２　亜鉛メッキ鉄線	
3	金網	ＪＩＳ Ｇ ３５５４　線径0.5mm　16mm目	線径 0.6mm
4	カラー亜鉛鉄板	ＪＩＳ Ｇ ３３１２	厚さ 0.35ｔ

※ 保温厚さ：75mm厚

冷水タンク、冷温水タンク、鋼板製タンク

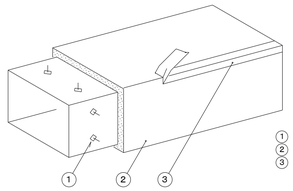


① 鋲
② グラスウール保温板
③ ポリエチレンフィルム
④ 鉄線
⑤ カラー亜鉛鉄板

	材　料　名	規　格	備　考
1	鋲		
2	グラスウール保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　2号 40K	
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ0.05mm
4	鉄線　＃１６	ＪＩＳ Ｇ ３５３２　亜鉛メッキ鉄線	
5	カラー亜鉛鉄板	ＪＩＳ Ｇ ３３１２	厚さ 0.35ｔ

※ 丸タンクの場合はグラスウール保温板をロックウール保温帯（金網にて補強）に読みかえる。
※ 保温厚さ：50mm厚
※ 衛生設備、鋼板製タンクのふたの保温は行わない。（鋼板カバーのみ施工する）

機械室、書庫、倉庫、屋内隠ぺい、ダクトシャフト内、厨房の天井内

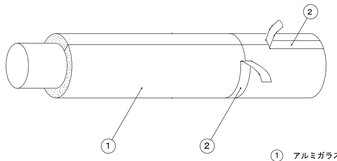


① 鋲
② アルミガラスクロス化粧グラスウール保温板
③ アルミガラスクロス粘着テープ 目貼り

	材　料　名	規　格	備　考
1	鋲		
2	アルミガラスクロス化粧グラスウール保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　2号 40K＋0.02厚ｱﾙﾐﾊﾞﾗｽｸﾛｽ	
3	アルミガラスクロス粘着テープ 目貼り		

※ 保温厚さ：40t、又は25t
　保温厚25tの場合フランジ部（補強を含む）は、重ね巻きを行う。
　保温厚40tとする場合はフランジ高さ30tまでのダクトとする。

機械室、書庫、倉庫、屋内隠ぺい、ダクトシャフト内、厨房の天井内

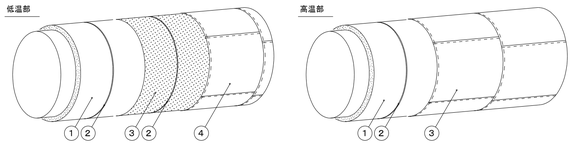


① アルミガラスクロス化粧グラスウール波形保温板
② アルミガラスクロス粘着テープ 目貼り

	材　料　名	規　格	備　考
1	アルミガラスクロス化粧グラスウール波形保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　1号 2号＋0.02厚ｱﾙﾐﾊﾞﾗｽｸﾛｽ	
2	アルミガラスクロス粘着テープ		

※ 保温厚さ： 25mm厚

冷凍機



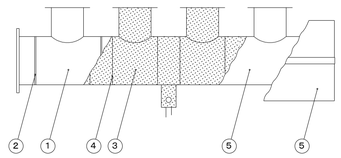
① アルミガラスクロス化粧波形保温板
② 鉄線
③ ポリエチレンフィルム
④ カラー亜鉛鉄板

① ロックウール保温帯
② 鉄線
③ カラー亜鉛鉄板

	材　料　名	規　格	備　考
1	アルミガラスクロス化粧波形保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　2号 40K	
2	鉄線　＃１６	ＪＩＳ Ｇ ３５３２　亜鉛メッキ鉄線	
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ0.05mm
4	カラー亜鉛鉄板	ＪＩＳ Ｇ ３３１２	厚さ 0.35ｔ

※ 保温厚さ：50mm厚
※ メーカーの仕様によっても良い。

ヘッダー

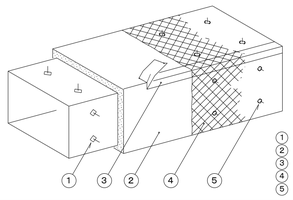


① グラスウール保温筒
② 鉄線
③ ポリエチレンフィルム
④ 鉄線
⑤ カラー亜鉛鉄板

	材　料　名	規　格	備　考
1	グラスウール保温筒	ＪＩＳ Ａ ９５０４　2号 40K	
2	鉄線	ＪＩＳ Ｇ ３５３２　亜鉛メッキ鉄線	線径 0.6mm
3	ポリエチレンフィルム	ＪＩＳ Ｚ １７０２	厚さ0.05mm
4	鉄線　＃１６	ＪＩＳ Ｇ ３５３２　亜鉛メッキ鉄線	
5	カラー亜鉛鉄板	ＪＩＳ Ｇ ３３１２	厚さ 0.35ｔ

※ 厨房、浴室等の多湿箇所はカラー亜鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。
※ 屋内露出（一般居室、廊下）はポリエチレンフィルムを除く。
※ 保温厚さ：屋内､外部露出 50t　隠ぺい､浴室天井内 25t

排煙ダクト

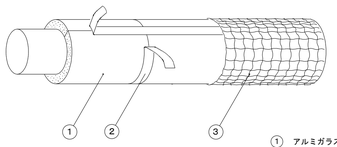


① 鋲
② アルミガラスクロス化粧ロックウール保温板
③ アルミガラスクロス粘着テープ 目貼り
④ きっ甲金網
⑤ 座金

	材　料　名	規　格	備　考
1	鋲		
2	アルミガラスクロス化粧ロックウール保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　2号 40K＋0.02厚ｱﾙﾐﾊﾞﾗｽｸﾛｽ	
3	アルミガラスクロス粘着テープ 目貼り		
4	きっ甲金網	ＪＩＳ Ｇ ３５５４　線径0.5mm　16mm目	
5	座金		

※ 保温厚さは一般ダクトの区分に準ずる。

排煙ダクト

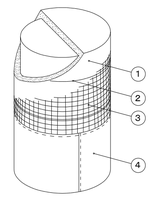


① アルミガラスクロス化粧ロックウール保温帯
② アルミガラスクロス粘着テープ
③ きっ甲金網

	材　料　名	規　格	備　考
1	アルミガラスクロス化粧ロックウール保温帯	ＪＩＳ Ａ ９５０４　1号 2号＋0.02厚ｱﾙﾐﾊﾞﾗｽｸﾛｽ	
2	アルミガラスクロス粘着テープ		
3	きっ甲金網		

※ 保温厚さは一般ダクトの区分に準ずる。

熱交換器、還水タンク、膨張タンク、貯湯タンク



① アルミガラスクロス化粧波形保温板
② 鉄線
③ 金網
④ カラー亜鉛鉄板

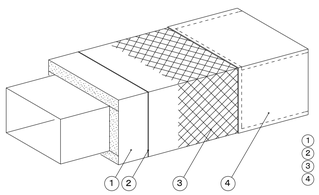
	材　料　名	規　格	備　考
1	アルミガラスクロス化粧波形保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　1号 2号	
2	鉄線　＃１６	ＪＩＳ Ｇ ３５３２　亜鉛メッキ鉄線	
3	金網	ＪＩＳ Ｇ ３５５４　線径0.5mm×16mm目	
4	カラー亜鉛鉄板	ＪＩＳ Ｇ ３３１２	厚さ 0.35ｔ

※ 保温厚さ：50mm厚

注記

※ 露出配管にて、火傷すると思われる範囲は保護を行う。

煙道、煙突

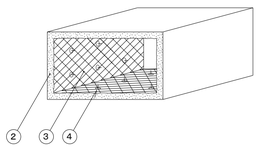


① ロックウール保温板
② 鉄線　＃１６
③ 金網
④ カラー亜鉛鉄板

	材　料　名	規　格	備　考
1	ロックウール保温板	ＪＩＳ Ａ ９５０４　1号 2号	
2	鉄線　＃１６	ＪＩＳ Ｇ ３５３２　亜鉛めっき鉄線	
3	金網	ＪＩＳ Ｇ ３５５４　線径0.5mm　16mm目	
4	カラー亜鉛鉄板	ＪＩＳ Ｇ ３３１２	厚さ 0.35ｔ

※ 保温厚：75mm厚
※ 天井内はカラー亜鉛鉄板を除く。
※ 保温止め用鉄線、及びカラー亜鉛鉄板止め鋼枠は必要に応じて取り付ける。

吹き出しボックスの施工要領
サプライチャンバー、消音チャンバー、消音エルボ、ボックス、ブリーズライン

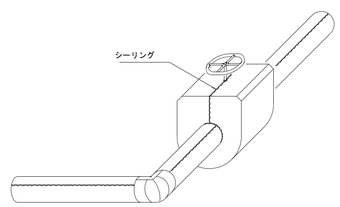


① 鋲
② グラスウール保温板ガラスクロス
③ ビニール引金網
④ 座金

	材　料　名	規　格	備　考
1	鋲		ピッチ 200
2	グラスウール保温板ガラスクロス	ＪＩＳ Ａ ９５０４　2号 40K	
3	ビニール引金網	#25（0.5mm）×16mm目	
4	座金		

※ 保温厚：サプライチャンバー50mm厚　その他は25mm厚
※ 消音チャンバー、消音エルボ、ボックス、ブリーズラインはビニール引金網を除く。
※ サプライチャンバーにてアルミパンチングメタルを使用する場合は特記による。

シーリングの要領（屋外）



※ 継目、合わせ目、支持金物の切り込み部シーリングを行う。
※ シーリング材：クロロプレンゴム系、又はシリコン系
※ 成形エルボは滋賀県保温保冷事業共同組合指定品

◆NOTE◆

DRAWN	. . .	. . .	
DATE	. . .	. . .	
CHECK	. . .	. . .	
DATE	. . .	. . .	

一級建築士（大臣）登録229265号　大村 悟子
一級建築士事務所　滋賀県知事登録（ｻ）152号

株式会社　大村建築設計事務所
一級建築士事務所　ＴＥＬ　(0749)62-2651　ＦＡＸ　(0749)65-0351

◆TITLE◆
滋賀県立大学（第１期）トイレ改修工事

◆SHEET TITLE◆
保温施工標準図（２）

◆SCALE◆

MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN

M－２１
＊＊ 枚ノ内
◆SHEET No◆